



2023 第43号

# MEIKAI

## 明海大学歯学部同窓会誌

明海大学





## 目次

### CONTENTS



同窓会会長挨拶 .....	1	定例代議員会報告 .....	66
〔支部自慢〕 広島県支部 .....	3	就任挨拶 .....	70
ブロック大会報告 .....	8	活動報告 .....	74
支部便り .....	13	同窓会よりお願い .....	76
学事課だより .....	60	編集後記 .....	77
同窓会ニュース .....	62	広告ページ .....	78

## ご挨拶



明海大学歯学部同窓会  
会長 中村 睦夫

会員の皆様におかれましては2023年を夢新たにお迎えになり、ご健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。平素は同窓会活動に際しまして、ご理解ならびに多大なるご支援を賜っておりますこと、厚く御礼申し上げます。

我が国において新型コロナウイルス感染症が初めて確認されてから3年以上が経ちました。この間、この感染症については未知なことが多く、国民は感染への不安、生活様式の変化などによるストレスで心理的な幸福度に大きな影響を及ぼされてきました。しかしながら、国においてはこの3年間で新型コロナウイルスの特性についての知見を得、またワクチン接種の進捗によって国民の行動制限や社会経済活動に対する大幅な制限の見直しを行い、現在では感染拡大防止と社会経済活動の両立に舵を切るとともに5月8日からは、感染症法上の位置付けを「2類相当」から「5類」に引き下げることが決定しました。この感染症の終息は何時になるか誰にも分からないところではありますが、しばらくは国民皆が自主的に感染予防行動に徹し、新型コロナウイルスと併存するしかないと思います。

さて、本部同窓会活動についてであります。この1年も先に述べましたようにコロナ禍が続いており、事業計画に沿っての活動が十分にできたとは申し上げにくいところでもあります。しかしながら、役員全員が感染予防に努めながら会員サービスを第一に活動をしてきましたことは、年2回開催されます定例代議員会での会長挨拶並びに各部活動報告で申し上げてきました。これらのことにつきまして、会員の皆様に会報誌の巻頭言として限られた中でお話いたします。

同窓会の活動は、その年度の事業計画に沿って本会の目的であります「会員相互の親睦、並びに福祉の増進を図るとともに、明海大学の発展に寄与し、あわせて歯

学向上につとめることとする」を達成するために各部を中心に活動をさせていただいています。その際、私が会長就任以来いつも申し上げます「収支バランスの均衡、会員サービスの強化、大学との連携の強化、同窓会の対外的地位の向上、人材の育成」の5つのお約束を実行することで、その目的達成の結果を出しているところであります。それぞれの結果につきましては本会のホームページ上に掲載しています定例代議員会、役員会の議事録や同窓会誌をご覧くださいか、各支部の支部長、代議員の皆様にお聞きいただければご承知いただけるものと存じます。

ご承知のように、本会は3年後には創立50周年を迎えます。1976年に1期卒の先生方のご努力により創立された本会は、現在までに幾多の試練を経験しながら時の執行部をはじめ全国の支部長・代議員・会員の皆様の多大なるご尽力と、母校明海大学をはじめ多くの関係各位のご協力で着実に発展して参りました。創立50周年はその組織において特に大きな節目であり、本会の過去を振り返り本会を内外でお支えいただいた方々への感謝と本会の次の節目に向けての未来を見据えたメッセージを発信していかなければなりません。会員の皆様方にはご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

何れにいたしましても、私どもは本会と母校の発展を浦安キャンパス同窓会とともに「ALL明海」で進めているところであります。このことが、少子化が進む中で本会と母校が永遠に輝き続ける大きな原動力となると信じています。会員の皆様方の更なるご支援ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

結びに、会報誌を発刊するにあたりご寄稿いただいた方々、ご編纂にご尽力をいただいた方々に感謝申し上げますとともに、本会が創立50周年に向けて大きく飛躍発展できますよう会員の皆様方は勿論のこと、各方面の皆様方の従来にもまさるご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

# 支部 自慢

広島県支部

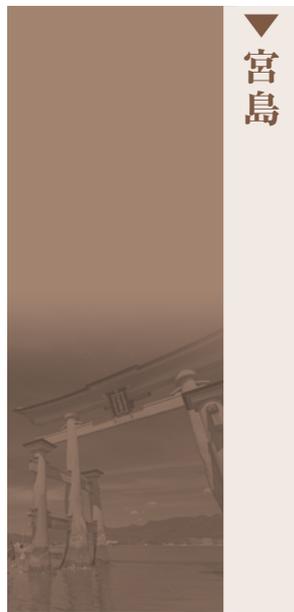
33期 堀 健太郎



## 広島ベイエリアの紹介（見どころ）

広島県は広島市内に世界遺産である原爆ドームや北部の方は美しい山間部もありみどころがたくさんありますが、今回支部自慢で特集させていただくのは私の好きな広島ベイエリア（宮島・呉・尾道・鞆の浦）を特集させて頂きます。

### 宮島



美しい厳島神社を中心とする宮島は、日本を代表する景勝地であり、宮城の松島や京都の天橋立と合わせて「日本三景」の一つに数えられています。その始まりは、江戸時代の儒学者・林春斎が『日本国事跡考』のなかで、この3つの景観に言及したこと。海と緑に囲まれた、日本を象徴する美しい日本三景は歴史的な和歌や文学にも度々登場してきています。厳島神社は、1996年には世界文化遺産に登録。日本文化を伝える建築であり、宮島全体が文化的景観を成している点などが評価されています。

### 厳島神社

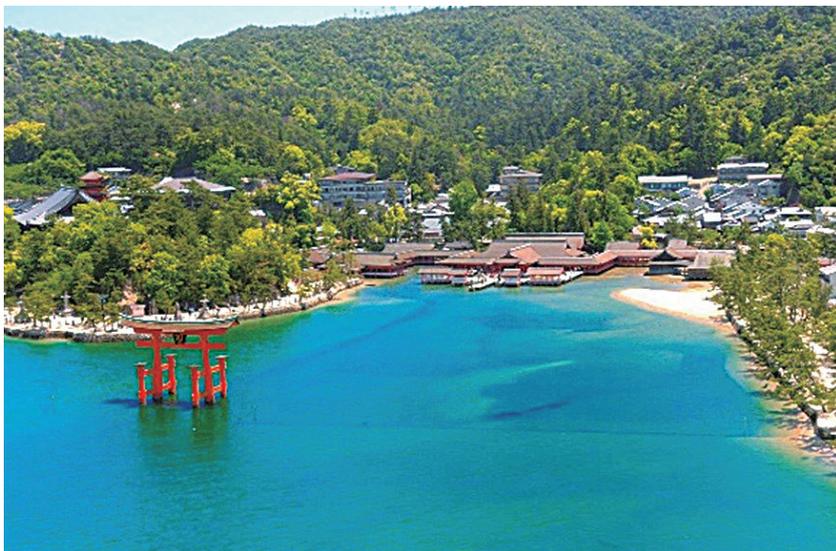
推古天皇元年（593年）に佐伯鞍職が創建したと伝わっています。平安時代末期、安芸守に任官された平清盛が現在ののような海上に立つ寝殿造りの社殿を造営しました。市杵島姫命（いちきしまひめのみこと）・田心姫命（たごりひめのみこと）・湍津姫命（たきつひめのみこと）の三女神が祀られています。



厳島神社

## ■ 大鳥居

安芸（あき）県・広島県西部）の宮島に鎮座する厳島神社は、社伝によれば推古元年（593年）創建という古社。海に浮かぶような現在の社殿配置は、久安2年（1146年）に平清盛が造営を行なっています。社殿から200m沖に建つ大鳥居は、宮島のシンボルともなっていて、現在の大鳥居は清盛が造営したのから8代目を数えます。2019年6月に改修が始まっています。



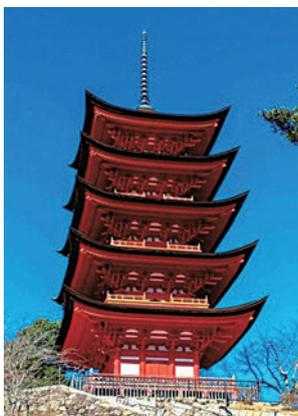
大鳥居

## ■ 豊国神社（千畳閣）

豊臣秀吉が千部経の転読供養のために建立を命じたそうです。秀吉の死により、現在も未完成のまま。神社には秀吉公と加藤清正公が祀られており、857畳を誇る大伽藍は島内最大の規模です。千畳閣のすぐ側に立つ五重塔は応永14年（1407年）建立とされる檜皮葺き屋根の塔。ともに国の重要文化財となっています。



豊国神社（千畳閣）



五重塔

## ■ 大本山 大聖院

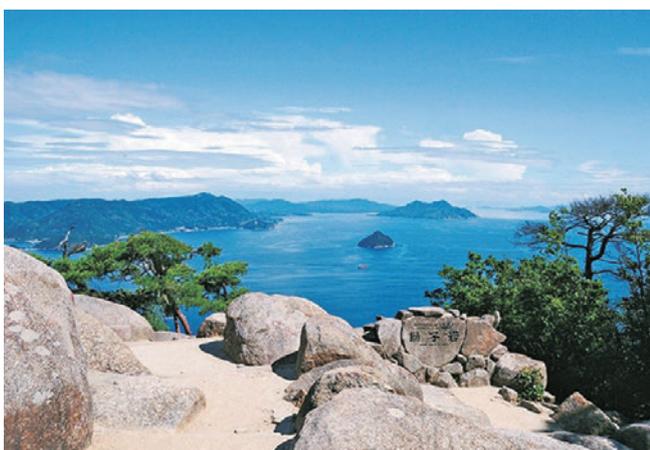
大同元年（806年）に弘法大師が開いたとされる。境内には数多くの仏像が安置され、本尊の波切不動明王は秀吉が奉納したとのこと。

## ■ 弥山

島中心に位置する標高535mの霊山。自然のままの原始林が今も残り、世界遺産に登録されています。山頂までは複数の経路があるが、中腹の獅子岩展望台まではロープウェイが利用できます。



大本山 大聖院



弥山

戦艦大和はいつ、何のために造られた？  
呉は旧海軍ゆかりの港町です。

■ 呉艦船めぐり

海上自衛隊OBの解説を聞きながら呉港湾を30分かけて周遊できる。護衛艦や潜水艦などを間近に見て、自由に写真も撮影できるのも魅力。日没時刻に合わせた夕呉クルーズは完全予約制です。



海上自衛隊の艦隊



大和ミュージアム



つつのくじら館



歴史の見える丘



アレイからすこじま

■ 大和ミュージアム

造船技術や歴史を紹介するミュージアム。戦艦「大和」の10分の1スケールモデルの展示や、零式艦上戦闘機や特殊潜航艇、人間魚雷などの実物もみられます。

■ 歴史の見える丘

戦艦「大和」が造られたドック跡や、海上自衛隊呉地方総監部 第一庁舎などが一望できます。丘の上には戦艦「大和」の記念碑もあります。

■ つつのくじら館

正式名称は海上自衛隊呉史料館で、海上自衛隊の活動を実物展示や映像などの資料によって紹介されています。本物の潜水艦「あきしお」の内部に入れる展示も人気が高いです。

■ アレイからすこじま

旧呉海軍工廠の赤レンガ倉庫跡や、魚雷積載用クレーンが残る臨海公園。海上自衛隊呉基地に近く、園内から艦船や潜水艦も見えます。

## 尾道

尾道のガイドをしてくれるほか、チケット売り場では観光マップの配布も行っています。

### ■ 千光寺

大同元年（806年）創建の尾道を代表する古刹。境内に点在する「玉の岩」や「くさり山」、「鏡岩」などの巨石奇石も名物のひとつです。

### ■ 文学のこみち

尾道ゆかりの作家・林芙美子や志賀直哉などの文学碑が25基並ぶ全長約1kmの遊歩道。文学碑には尾道の風景などが刻まれています。

### ■ 天寧寺 海雲塔

嘉慶2年（1388年）に五重塔建立。その後損傷の激しかった上の二重を取り払い、元禄5年（1692年）三重塔に。塔越しに眺める風景が美しいです。

### ■ 猫の細道

多数の福石猫がここで誕生して置かれたことから名づけられた細い路地。たくさん猫が気ままに暮らし、猫好きの聖地とも呼ばれています。



### ■ 千光寺山ロープウェイ

千光寺山の山麓と山頂を結ぶ全長365mのゴンドラ。車窓からは尾道の街並みはもちろん、千光寺の巨石群などを望む。運行中には、ガイドさんが



千光寺山ロープウェイ



千光寺



文学のこみち

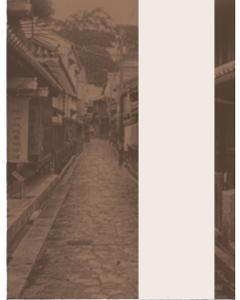


天寧寺 海雲塔

猫の細道



## ▼ 鞆の浦



### ■ 常夜燈

安政6年（1859年）に、航海安全の願いを込めて建造されました。海中の基礎から頂点までの高さが11mという、港に現存する江戸時代のものとしては日本最大級の高さを誇ります。

### ■ 医王寺

天長3年（826年）、弘法大師が開いたという真言宗の寺院で、本堂には木造薬師如来像が安置されています。本堂や太子殿周辺から鞆の浦を一望できます。

### ■ 太田家住宅

江戸時代に鞆の浦で隆盛した保命酒の蔵元・中村家の住宅であった建物です。主屋や醸造蔵など9棟からなり、鞆の浦の伝統的な商家建築を今に伝える。国の重要文化財です。

### ■ 對潮楼（福禪寺）

空也上人が建立したという福禪寺の客殿です。江戸時代に朝鮮通信使の宿泊にも使われ、残された史料はユネスコ世界記憶遺産に登録されています。景色は「日東第一形勝」と称賛されています。



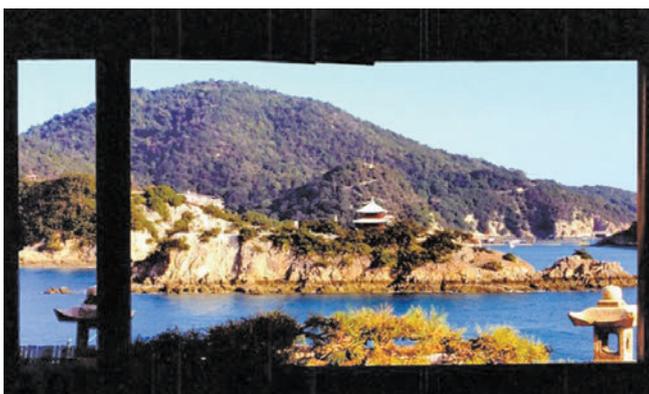
常夜燈



太田家住宅



医王寺



對潮楼（福禪寺）

全国の各県に存在する支部は、  
10のブロックに分かれて活動しています。  
その活動報告を集めました。

# ブロック大会

ブロック大会もコロナが蔓延して4年もたつので  
行われない支部も多い中、少ないですが、行われた  
ブロックを紹介します。  
行われた支部の皆さん大変な中、ご苦労様でした。

- 1. 北海道ブロック
- 2. 東北ブロック
- 3. 関東Aブロック
- 4. 関東Bブロック
- 5. 北陸ブロック
- 6. 中部東海ブロック
- 7. 近畿ブロック
- 8. 中国ブロック
- 9. 四国ブロック
- 10. 九州ブロック



# 北海道ブロック大会

北海道支部

17期 望月 岳志



2022年8月20日17時から、札幌パークホテルで、明海大学歯学部同窓会本部から水上正太副会長を来賓に迎え、明海大学歯学部同窓会北海道ブロック大会が開催されました。

各地区連絡協議会では、北海道支部専務理事、須田善行先生（20期）の開会の辞に始まり、水上副会長からご来賓挨拶をいただき、支部役員の会務報告、各地区代表者の報告と議事が進んでいきました。

今回はその場に集まった人だけでなく、ZOOMを併用してリモートでもご参加をいただき、ハイブリッド形式で開催されました。初めての形式だったので若干戸惑いもありましたが、つづがなく議事は進行できました。

続いて、部屋を移して学術講演会が開催されました。このご講演もZOOMを介してリモートで共有しながらの開催となりました。

講師は、北海道のTVにもご出演の、須田布美子法律事務所 弁護士、須田布美子先生。演題は、ハラスメント防止セミナー『ハラスメントのない社会を目指して』ということでご講演をいただきました。

歯科医院に限らず人間関係にはハラスメントに当たってしまう可能性がつきもので、ハラスメントとは何かなど、認識をアップデートしていかなければならないと強く感じました。

例年であればこの後、懇親会が開催されるのですが、今年は飲食を伴う懇親会を公式に開催するのは難しいという判断で、懇親会は開催されませんでした。ごく少数で、感染防止に留意しながら、市内のバーにおいて関係者慰労会ということで少しだけ飲みました。

来年度は例年通り開催できることを希望して、北海道ブロック大会レポートを終わります。



# 東北ブロック大会

青森県支部

30期 稲村 裕之



## 念願の開催

10月22日(土)に青森県東北ブロック大会が開催されました。

2019年には直前の台風によって、またその後新型コロナウイルス感染症により2年間延期となっておりますが、ようやく開催することができました。青森県の会員の先生方は実際に会場にて、また他県の先生方にはオンラインでご参加いただきました。

ハイブリットでの開催でしたが、各県の近況報告や、課題など色々と貴重なお話を聞くことができ大変有意義な時間でした。

それと同時に実際に先生方とお会いしてお話したいと痛感しました。

ウィズコロナということ、東北ブロック大会を始め貴重な懇親の機会をどう考えるかが課題であると思います。

今後は昨年まで軒並み中止を余儀なくされました各地のイベントやお祭りも一部再開の兆しを見せております。

同窓の先生方におかれましてはぜひ青森県にもいらしていただきたいと思っております。

同窓の仲間として出合いを大切にしたいと思っております。

また卒業青森県内で活躍されている先生で同窓会に未入会の先生がおられましたら是非ともお声がけください。会員一同お待ちしております。



# 中国ブロック大会

広島県支部

30期 坂本 裕樹



令和4年11月5日(土)広島県「ホテル広島ガーデンパレス」において第40回中国ブロック大会が開催された。

開会に先立ち16時00分より支部長会議が行われた。同窓会本部からは中村睦夫会長、藤内祝副会長、水上正太副会長、若尾樹専務理事が出席された。同窓会本部、各県支部代表総勢15名の出席者にて各協議事項が話し合われた。今後の開催県の順番の確認を行い、会員への連絡方法についてなどの情報交換も行われた。同窓会本部からは、明海大学歯学部移転準備の話、WEB強化、数年後に迫る50周年事業についてなどの話が聞けた。

17時00分からは、松田哲教授(明海大学歯学部機能保存回復学講座オーラルリハビリテーション学・PDI)により「イ

ンプラント「光と影」との題目で学術講演が行われた。この講演では、インプラント治療で良好な成果を得るための各治療ステージにおける注意点、そして、トラブルが発生した場合の対応策などについて、日々実践されている内容を症例の映像や写真を多く紹介していただいた。

「PDI東京歯科診療所明海大学PDI東京歯科診療所(<https://www.youtube.com/channel/UCFkYwpeoGIDfsRgh1ak37w>)」や「You Tubeチャンネル」もされているように、切開、縫合などいろいろな動画をアップされているとのこと。この会誌を読まれた先生方もチャンネル登録よろしくお願ひします。約90分の講演後、青地達朗広島県支部会会長より感謝状が送られ、講演会は終了となった。

その後、藤内祝明海大学副学長・明海大学歯学部同窓会副会長による「大学紹介」の話が行われた。メインの話は、まだ決定ではないが歯学部の浦安移転の話であった。実現に向け、現在進行中であるとのことである。実現

がとても楽しみなのと、私の時に浦安だったらとても便利だったとか、デイズニーの年パスを買っただろうとか羨ましさを感じてしまった。

それはさておき、その後、集合写真撮影が行われた。写真後は新型コロナウイルス感染症の影響でなかなか行いにくかったが、パーテーションなど感染対策を行いつつの懇親会が行われた。青地達朗広島県支部会長の挨拶により始まり、来賓紹介、宮田淳理事長、中村睦夫会長、藤内祝明海大学副学長より来賓挨拶が行われ、水上正太副会長の乾杯により、1年振りとなる中国5県の同窓生との再会の宴が始まった。各県支部からの支部報告も行われ、各県新型コロナウイルス感染症で会自体がなかなか活動できなかったという意見が大半を占めていた。その後、松本浩一岡山県支部会会長により次期当番県挨拶が行われ、最後に里見圭一広島県支部副会長が閉会挨拶にて閉会となった。

# 四国ブロック大会

徳島県支部

25期 木下 直人



皆様こんにちは、徳島県支部広報モニターの25期卒の木下です。徳島県支部は、「けやき会」という名称で活動しております。本部よりブロック大会主幹支部より報告をとということでしたので、本稿では2022年11月19、20日にザ・グランドパレス徳島で開催された明海大学歯学部同窓会四国ブロック大会の報告を致します。

18時00分から始まった総会では、徳島県支部長 杉山 忍の挨拶から始まり明海大学理事長 宮田 淳先生、明海大学歯学部同窓会会長 中村 睦夫先生のご挨拶を賜り、現在の大学の状況、同窓会本部の情勢についてお話を伺いました。その後、四国ブロック各県支部長より近況報告があり、愛媛県支部長 村上始先生より次期開催県が愛媛県である事が報告されました。

その後、公務の為遅れてご参加頂いた、安井学長より大学の近況に関するお話を伺うことができました。

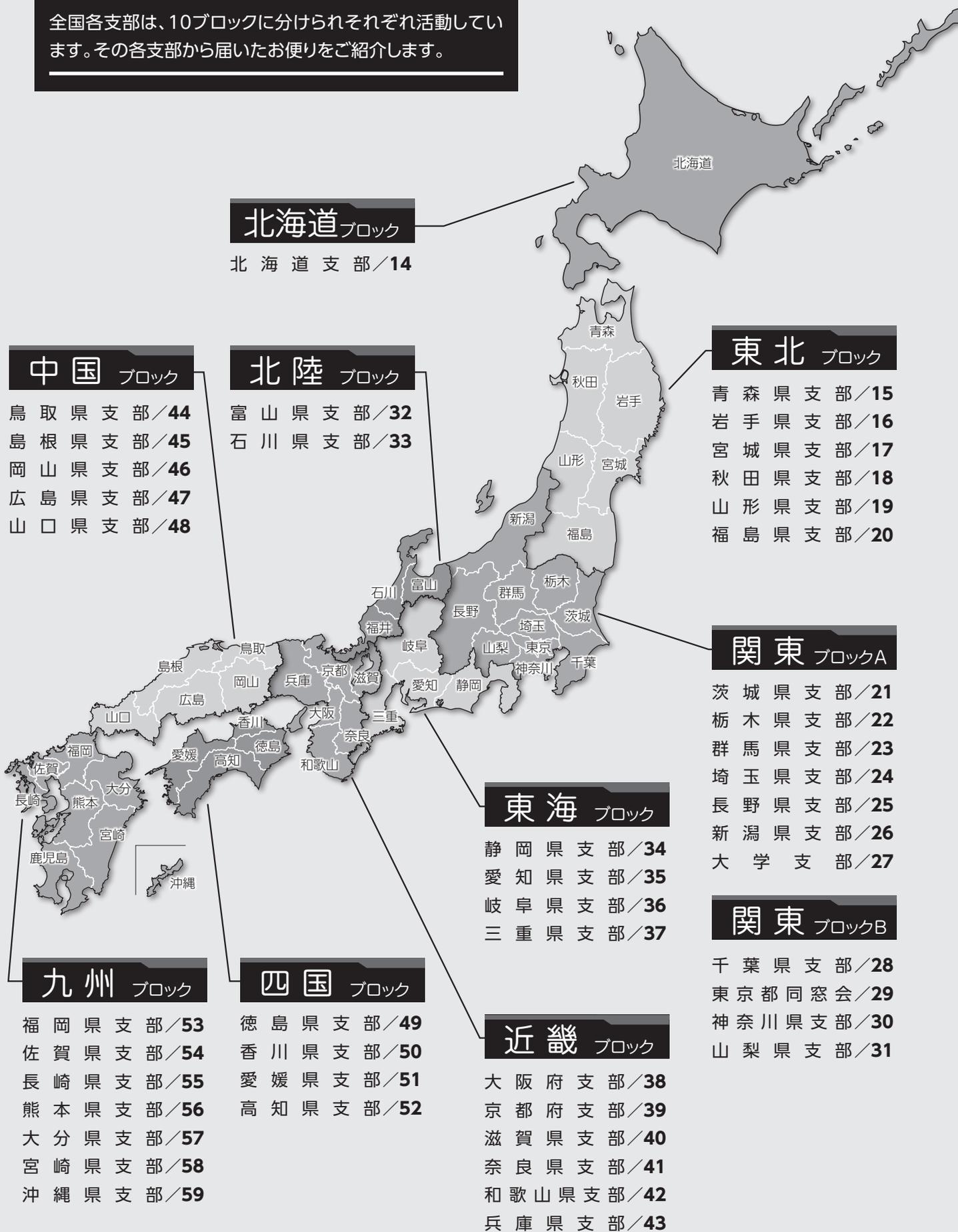
記念撮影の後、場所を移動し19時30分より懇親会に移りました。来賓として宮田理事長、安井学長、中村同窓会会長、古川同窓会副会長、若尾専務理事に加え、徳島県歯科医師会副会長 大西 和久先生、大阪歯科大学同窓会徳島県支部会長 竹田 信也先生、朝日大学同窓会徳島県支部会長 松岡 俊光先生を迎え、各々の先生から丁寧なご祝辞を頂きました。その後、明海大学歯学部同窓会副会長 岡本 英彦先生の乾杯のご発声の後、和やかな雰囲気での宴会は進み、盛会の中に懇親会はお開きとなりました。次の日は、レクリエーションとして宮田理事長を交えてのゴルフコンペが開催され、こちらも大いに盛り上がった模様です。以上簡潔ではありますがブロック大会報告といたします。



# 全国支部便り

全国各支部は、10ブロックに分けられそれぞれ活動しています。その各支部から届いたお便りをご紹介します。

支部名の右の数字は、支部便りの掲載ページを示しています



## 北海道ブロック

北海道支部 / 14

## 東北ブロック

- 青森県支部 / 15
- 岩手県支部 / 16
- 宮城県支部 / 17
- 秋田県支部 / 18
- 山形県支部 / 19
- 福島県支部 / 20

## 関東ブロックA

- 茨城県支部 / 21
- 栃木県支部 / 22
- 群馬県支部 / 23
- 埼玉県支部 / 24
- 長野県支部 / 25
- 新潟県支部 / 26
- 大学支部 / 27

## 関東ブロックB

- 千葉県支部 / 28
- 東京都同窓会 / 29
- 神奈川県支部 / 30
- 山梨県支部 / 31

## 東海ブロック

- 静岡県支部 / 34
- 愛知県支部 / 35
- 岐阜県支部 / 36
- 三重県支部 / 37

## 近畿ブロック

- 大阪府支部 / 38
- 京都府支部 / 39
- 滋賀県支部 / 40
- 奈良県支部 / 41
- 和歌山県支部 / 42
- 兵庫県支部 / 43

## 北陸ブロック

- 富山県支部 / 32
- 石川県支部 / 33

## 中国ブロック

- 鳥取県支部 / 44
- 島根県支部 / 45
- 岡山県支部 / 46
- 広島県支部 / 47
- 山口県支部 / 48

## 九州ブロック

- 福岡県支部 / 53
- 佐賀県支部 / 54
- 長崎県支部 / 55
- 熊本県支部 / 56
- 大分県支部 / 57
- 宮崎県支部 / 58
- 沖縄県支部 / 59

## 四国ブロック

- 徳島県支部 / 49
- 香川県支部 / 50
- 愛媛県支部 / 51
- 高知県支部 / 52

# 北海道支部 支部便り

## 《試される大地、 試される同窓会》

明海大学歯学部同窓会北海道支部は、北は稚内から南は函館まで、会員数は83名を数えます。

コロナ禍のため、令和3年度、総会は書面決議、北海道ブロック大会、各地区連絡協議会、学術講演会、会員懇親会など中止となりました。

令和4年度は感染の状況を見ながら活動を行っていきたいということ、3月26日にZOOMを用いてリモート理事会を開催、令和4年度の事業計画などについて話し合いました。

この理事会では会員種別の設定など見直され、また、会費を一時的に減額する案がまとまり、5月に書面によって総会を開催し、可決されました。

7月9日に、再びZOOMを用いたリモート理事会が開催され、例年8月に行っている北海道ブロック大会、各地区連絡協議会、学術講演会について検討しました。その結果、会員懇親会は行わないことになりましたが、

各地区連絡協議会、学術講演会については、集まれる人は集まって、それ以外の方はZOOMで参加するというハイブリッド方式での開催を計画することとなりました。

8月20日17時から札幌パークホテルで、北海道ブロック大会、各地区連絡協議会、学術講演会がハイブリッド形式で実施されました。詳しくは北海道ブロック大会の記事をご覧ください。

どこの支部も同じような状況かと思いますが、このコロナ禍が終わってくれないと、なかなか思うように活動もできません。一日も早くコロナ禍が収束しますようお願いしています。

(17期 望月 岳志)

### 北海道支部理事者名簿



- 支部長 高田 富博(8期)
- 副支部長 田西 享(17期)
- 専務理事 須田 善行(20期)
- 総務 岡田 博任(9期)
- 総務 溝口 千秋(12期)
- 総務 千葉 麻子(17期)
- 広報 望月 岳志(17期)
- 財務 小林 永治(32期)
- 学術 中慶三(14期)
- 地域(札幌) 沢田 英一(2期)
- 地域(北見) 江端 豊(3期)
- 地域(函館) 佐藤 孝正(4期)



- 地域(岩見沢) 千徳 敏克(4期)
- 地域(旭川) 三戸 知史(6期)
- 地域(釧路) 高橋 徹次(12期)
- 地域(留萌) 米山 一夫(11期)
- 監事 宮本 雄一(3期)
- 監事 石澤 賢(5期)
- 顧問 佐藤 正世(1期)
- 顧問 藤本 輝雄(2期)
- 顧問 市村 昌久(8期)
- 顧問 江口 昭生(6期)
- 顧問 北野 和博(8期)

# 青森県支部 支部便り

## 活彩あおもり

10月22日(土)に青森県東北ブロック大会が開催されました。2019年には直前の台風に

よって前日の中止が決定しました。数ヶ月前から徐々に準備を重ねていたため、とてもシヨッ



クだったことを覚えています。当時はまた来年と安易に考えていた自分がおりましたが、またその後新型コロナウイルス感染症により2年間延期となつてしまいました。そのような中でもオンライン開催、ハイブリッド開催の検討、また講師の先生との都合を合わせる難しさや各県での感染状況の違いなど、今までにない体験の連続でした。その中でも青森県の会員の先生方とのオンラインでの打ち合わせなど通して新しい経験をプラスに捉えて、その準備の過程も楽しむようにしました。一番自分の中で勉強になったことは、このコロナ禍の刻一刻と変化していく中で、明日のことは誰もわからないという事。今度やろうと思っていたことができなくなる事。2019年の台風での直前の中止を余儀なくされて、また来年と安易に考えていたものの、その後急激に状況が変わってしまった事。結果はどうであ

れ今のこの状況に全力を尽くすという事。

それを仕事でもプライベートでも学んだ気がします。

今年は東北ブロックを青森県の会員の先生方7名は実際に会場にて、また他県の先生方にはオンラインでご参加いただきました。

青森県の先生とはその後懇親会も行うことができ、近況や普段の診療の事、学生時代の思い出話など久しぶりに同窓の先生方でなければできないとても楽しい時間を過ごせました。

今後この繋がりはいかなる場合も大切にしていきたいと思っています。

また卒後青森県内で活躍されている先生で同窓会に未入会の先生がおられましたら是非ともお声がけください。会員一同お待ちしております。

(30期 稲村 裕之)

# 岩手県支部 支部便り

## 《久々に乾杯しました》ホップ生産量日本一《岩手県支部

二十四節季の十八番目、立冬の季節となりました。岩手の山間では最低気温がマイナスになることもあります。

支部の活動はコロナで全くお会いできていなかったのですが、やや落ち着いてきた11月5日「第96回全国歯科大学同窓・校友会懇話会」に出席のため来県された、同総会副会長古川隆彦先生を囲み和やかな時間を過ごすことができました。



さて、岩手、盛岡でスポーツの秋、日本スポーツマスターズ2022岩手大会(35歳以上のアスリートが参加するスポーツの祭典)が開催されました。私もよく知らなかったのですが、地元北上市もバドミントン会場となり、高円宮妃も来県されました。

私が注目したのはそのメダルです。南部鉄器製で、デザインは表が岩手山、浄土ヶ浜、盛岡さんさ太鼓、裏は奇跡の一本松と支援へのお礼メッセージでした。入賞者記念品を開催県で作製するのは、岩手大会が初めてでした。ずっしりと心に残る思い出になったことでしょう。



もう一つ、岩手観光PRキャラクターの「わんこそばようだい」を紹介します。

岩手名物の「わんこそば」と国内生産量日本一の岩手の漆を使った「漆器」から生まれました。メインキャラクターのそばっち(蕎麦)、こくつち(穀物)、とふち(豆腐)、おもっち(餅)、うにつち(雲丹)が活躍中!

連日のスポーツニュースが楽しみで仕方ありません。なんと、いっても私たちの大谷翔平君! 岩手日報では号外が出ました。

今年のMVPの行方はまだわかりませんが、この同総会誌発行時には明らかになっていることでしょう。大谷翔平のあとに道はできる! 何かに書いてあったような: 岩手の星、世界で輝け!

(11期 広報モニター 及川美香子)



# 宮城県支部 支部便り

## 《甲子園初優勝おめでとう仙台育英 宮城県支部》

2022年の夏の甲子園で悲願の初優勝を果たした仙台育英高校がある宮城県支部です。今まで何度か決勝まで進み、準優勝で悔しい思いをしてきたのですが、本当にうれしい結果をもたらしてくれました。診療中でも試合経過が気になって仕方ありませんでした。悲願の白河の関を甲子園優勝旗が越えたことは、東北全体に明るいニュースをもたらしてくれました。



同窓会の活動ですが、今年もコロナの影響により定例会の開催などは行わずに、メールでの活動報告のみとなりました。また、東北ブロック大会もオンラインでの開催となりました。宮城県支部は今年支部長が代わりました。12期の福澤諭先生から14期の川俣富貴子先生に代わりましたことをご報告いたします。甲子園の話題から、仙台にはプロ野球の東北楽天ゴールデンイーグルスがあります。

や観覧車などの遊びに行くので最後までゆっくり見れませんでしたが、子供たちにも楽しい球場です。仙台駅から歩いて行けるのでとてもいいです。また、楽天による野球教室もあり、今年も長男と参加しました。元プロの選手が教えてくれて、子供も野球に興味を持つようになりました。身近でこのような体験ができることは子供に良い経験になるのではないかと思います。ちなみに、小学校に入学すると楽天のキャップが全員にもらえます。今年小学校に入学したのですが、教室に行くと机にキャップが置いてありました。毎日そのキャップをかぶって登校しています。

また、サッカーではベガルタ仙台のホームのユアテックスタジアムが私の勤務している医院から歩いて数分のところにあります。ベガルタ仙台もサッカースクールを開催しており、長男はそこでサッカーをしています。保護者の中には楽天やベガルタの選手の子供もいて、プロのスポーツ選手を身近に感じます。ちなみに羽生結弦選手が練習しているアイスリンク仙台も近くにあります。



# 秋田県支部

## 支部便り

≪わが郷土 秋田≫



秋田県支部は年に2回、夏と冬に懇親会を行い近況報告や情報交換、大学時代などの思い出話などを話し合い、支部の皆さんと楽しく交流をしています。

コロナ禍に突入して以来、全国の祭りやイベントが中止を余儀なくされました。秋田市の竿灯祭り、大曲の花火大会も同様でした。

祭りの主催者、市民、観光客を考慮した感染拡大防止のため2回の中止を決定したことは苦しい決断であったと思われます。

令和4年の今年、県内の多くの祭典は3年ぶりに開催となりました。

会場は大きな盛り上がりを見せ、久しぶりの楽しい時間を皆さんと共有していました。

2回の中止は悲しいことでしたが、それぞれの地域で祭りとは自分たちにとってなんであるかを静かに振り返る機会となったと思います。

(27期 長橋 恒次)

# 山形県支部 支部便り

≪會員相互の親睦と和を大切に更なる活性化を図る

私のコロナ禍の

過ごし方②

こんにちは 6期オタクコスプレヤー土田です!!引き続き長引くコロナ禍で今年も支部総会は3年連続の中止となりました。

支部だよりに寄稿する文章のネタが集まらず 昨年に引き続き私的コスプレ続編の投稿となります。飽きもせずしません。今回は『日本の皇族』、『英国

の王族』、『中世ヨーロッパ貴族』、それぞれのコスプレに挑戦してみました。

日本の皇族、英国の王族、は各儀式用の正礼衣装を参考にさせて頂きました。

ヨーロッパ貴族のコスプレでは貴族特有のカツラをヨーロッパの毛皮フードで表現しロココ調の雰囲気を出してみました。

ふり返るに自分のコスプレは高貴な人への敬い、憧れの念がかなり強く一貫としたテーマで



す。

つまり自分にはない上品な人の所作、立ち振る舞いへの嫉妬の念がより一層かり立たせるのだと思います。

しかし長いコスプレ作業の後半戦では深くのめり込んだせい

か2〜3日の間体の具合がかなり悪くなり、寝込んでしまいました。何かに没頭するのは集中力が高まり良いことですが度がすぎますと身も心も壊してしまふという教訓です。

(支部長 土田 仁志)

# 福島県支部 支部便り

## ≪支部存続のために≫

いまだ福島県支部の集まりは3年間行われておりませんが、相変わらず会員との連絡も、FAX、メールが多く思う様な活動もままならない状況です。

実働会員の高年齢化、50歳以下の県支部への参加会員がいないとゆう異常な状況です、何度か連絡の往復ハガキ、参加確認のfaxにも応答が無い会員が多数おります、



コロナという事もあるでしょうがこの感染が少し落ち着いたら福島県内同窓生全員に再度の意志表示を求めこの会の今後の活動をどうするかを考えたようとの個別の連絡時に多くの参加会員から意見を頂きました、歴代役員経験者の会員から昔の出来事として厚労省の

個別指導の際、「歯科医師会」同窓会」の役割が非常に重要な時代がありその頃は支部同窓会に入ることが当たり前だったと話します。今の支部会員の勧誘の苦労を嘆く方もおります、また現在本部からいただける会員調べの人数と支部の把握数の違いが大きく、住所の表記も現住所では無い事が大多数とゆうことも支部会員勧誘の妨げとなっております、歯科医師会名簿も開業者は表記されるものの勤務医は未表記、又は歯科医師会に入っていない事が多く支部同窓会の知らせすらできない状態です、これは全国的な問題でしょうが特に元々母校の入学者の少ない県は同級生が少ない、同年代の先輩が少ない、地域に同窓生が少ないなどコミュニケーションが取りにくい事などで見合わせてるのでは無いかと考えております。

支部の活動としては震災後一時中断はありましたが何とか再

会するもののコロナ禍の中、活動休止状態で現在に至っております、最大の行事である東北ブロック大会も延期、後にウェット開催、今年度も同じくZoomによるウェット開催が行われましたが開催県を除き各支部役員以外の参加者はおりませんでした。次年度は当県担当でありますので何とか対面での開催を行い、またもとの懇親をメインとした東北ブロック大会にしたいと考えております。この機会を利用して会員及びまだ登録の無い同窓生への呼び掛けを行い支部活動に支障のない人数の会員確保を目指したいとも考えております。

# 茨城県支部 支部便り

## 魅力度ランキング最下位脱出！

## いつも前向き茨城県支部



### 歯科医人生40年を迎えて

歯科医人生の始まりは、1983年3月に城西歯科大学を卒業し、渡辺幸男先生のお誘いがあり、歯周病学教室に入局した。当時、渡辺先生と同じく私は志木市に住んでおり3人のクラスの友人がいて、一人は口腔外科教室に進み、もう一人は開業医へ就職と決めており、残りの私が歯周病学教室に進むことになった。私の勉強不足か、歯周病は現在のように脚光を浴びているようには思えなかった。もち

ろん、興味はゼロであった。同じクラスの小野寺先生に頼んで一緒に入局してもらい、退職は一緒にとの約束のもと、1987年8月に退職した。翌年、研究生になり、1995年に池田克巳教授の指導のもと顎位を修得させていただきました。歯周病学教室に入局すると渡辺先生より、砥石上で研磨切片を薄くする研磨切片の作製法を指導され1日、2日は研究室で行っていたが、自宅でもできると判断し、酔いながらテレビを見ながら行って研磨切片に穴を開けてしまい、雷を落とされ。心も痛い指紋をなくした指も痛かったのを覚えていた。入局も半年を過ぎるとアルバイトができるようになり、引間徹助教授にお世話になることになった。アルバイトは先生の仕事を後から見学するだけでいいといわれ、報酬もいただき、楽しかった時代であった。先生は私の恩人で、歯周病に少し興味を持たせてくれた最初

の先生であった。また、歯周病に興味のないことを察知していたのか、補綴の研修施設であった国際デンタルアカデミーの研修を受講するよう勧められ、それが終了すると阿部晴彦先生の総義歯のセミナーを進められ、受講した。その頃は歯周病の治療に少しずつではあるが興味が増えたところで、なぜ、総義歯と思っただけで、人生はわからないもので、恩師となる阿部晴彦先生との出会いであった。当然、総義歯のセミナーには歯周病学教室に属している先生はおらず、歯を抜くのがうまくなったら医局をやめるようにと励まされた。その後は先生にいろいろなことを教えていただき、現在に至っている。歳を重ねると、今まで行ってきた仕事への集中力、気迫も薄く



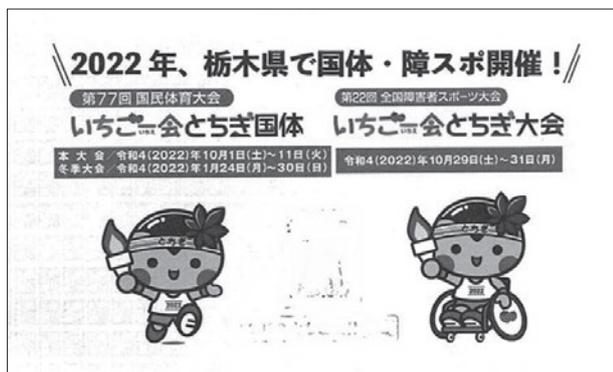
なるものである。阿部先生に励まされた抜歯も今は口腔外科へお願いし、毎日のように採得してきた寒天・アルジネートの連合印象も週に1回、寒天をボイルする程度である。自分のできる臨床も変遷し、今は総義歯(Complete denture)とコンポジットレジン(Composite resin)で残り少ない歯科人生を修了(Completion)したいと思っ、これからは3Compでいこうと毎日、酒を呑み。酔っぱらっている。

# 栃木県支部 支部便り

## 《いちご王国 栃木県

### 第77回 国民体育大会

令和4年10月、第77回国体が3年ぶりで我が栃木県で開催されました。「いちご一会とちぎ大会」として全国より多数の選手・関係者が来県し大成功でした(次回は鹿児島県です)。栃木県歯科医師会(和田賢一担当理事)も医療チームとして協賛しました。



### 第75回 栃木県歯科医学会

令和4年11月3日(木)栃木県歯科医師会館にて、第75回栃木県歯科医学会が行われました(Web併催)。近藤浩文先生が司会・座長にて

(1)マイオモニターを活用した義歯治療  
熊倉 大輔 先生

(2)インプラント予定部位の抜



歯窩周囲骨の保護と造成  
阿久津 伸明 先生  
同窓の先生方が症例発表をされました。

### 栃木県歯科医師会 学術研修会

令和4年11月20日(日)栃木県歯科医師会館にて、学術研修会が開催され(Web併催)、  
「接着理論と実際」  
明海大学歯学部 機能保存回



復学講座 歯科生体材料学分野  
教授 日比野 靖先生を講師に  
迎え、講演をいただいた。  
本年もコロナ禍で十分な行動  
ができず残念です。  
(6期 広報モニター 荒井 文孝)

# 群馬県支部 支部便り

## ≪鶴舞う形の群馬県！懇意な総領群馬県支部！！

令和4年、Webによる役員会、書面総会を行いました。

今年度からコロナ前同様支部活動を再開します。3年ぶりとなりますが、ポストコロナに向け取り組みます。令和5年3月に定時総会、講演会を開催すべく活動します。

群馬県支部会員は約60名ですが、会員相互の親睦、並びに福祉

の増進を図るとともに、明海大学の発展に寄与し、あわせて歯学向上につとめることを目標とします。

私事で恐縮ですが趣味の自転車レースが3年ぶりに開催されました。

赤城ヒルクライム。距離20km 標高差1,300m赤城山麓から山頂まで駆け登ります。



口の中が血の味がします。ゴール手前は手まで痺れて感覚がありません。地獄のような苦しみです。毎回レース中に参加したことを後悔します。家族、友人からなぜ参加するのかとよく問われます。答えはソフトクリームの山頂に売店があり、此方のソフトクリームが凄く美味しいのです。おそらく日本一うまい。自力で山頂まで登った者だけが味わえるのです。

皆様も日本一のソフトクリームいかがでしょうか。

(18期 落合 正芳)



会長  
副会長  
専務理事  
常務理事

高橋勉 (15期)  
落合正芳 (18期)  
吉田浩輝 (21期)  
塩田幸也 (15期)  
堀口浩一 (18期)  
長島広明 (23期)  
田口章太 (1期)  
山川剛 (4期)  
高橋彰 (4期)

監事



# 長野県支部 支部便り

## ≪長寿県・長野の健康増進に寄与しよう！≫

明海大学歯学部同窓会の皆さん！お元気ですか！

私は、10期生の宮原友和と申します。2016年NHKの大河ドラマ「真田丸」で脚光を浴びた長野県上田市近郊で開業して33年です。今回は、私がかまっている趣味である「スポーツ競技としての社交ダンス」についてお話しさせて頂きたいと思います。

社交ダンスを始めたのは母校の同好会に入会してからです。大



私と妻の組が優勝で、向かって左端にいます。並んでいる方々は、皆さん決勝進出のペアです。

学卒業後、勤務医のかたわら、ダンス教室に通ったり、地域のサークルに参加し、社交ダンスの基礎的なステップや踊る楽しさを覚えめました。社交ダンス歴は40年、競技ダンス(背中にゼッケンを付けて競い合う一種のスポーツ)歴は30年です。現在は、週2〜3回、プロのレッスンを受けたリ自主練習に励んでいます。

社交ダンスは激しいスポーツで2曲も踊ると汗が出ます。仕事から運動不足なので、メタボ対策に、またアンチエイジングにも有効かと思っています。

そもそも社交ダンスとは、男女がペアを組み、楽曲に合わせて、男性がリードし女性をフォローして、二人で一緒に楽しむ踊りです。

ところで、競技ダンスには10種目あり、燕尾服、ドレスを着て踊るエレガントなスタンダード部門(ワルツ、タンゴなどの5種目)、明るく楽しいラテンアメリカン部門(チャチャチャ、ルンバ、サンバなどの5種目)の2部門に大別されます。私の好きな種目は、歯切れの良いタンゴと躍動感のあるサンバ

です。

日本においては、平成8年に大ヒットした映画『Shall we ダンス?』や日テレの番組『ウリナリ芸能人社交ダンス部』がきっかけで、世の中に知られるようになり、全国にダンスサークルができ、パーティーや競技ダンス、技術発表会などで、幅広い年齢層の人々に楽しまれていきます。最近ではキントローや浅田舞選手がテレビにぎわっていますね。

ところが、コロナ禍のためこの3年ほどはあまり活動できていません。以前は、年間20回位、東京、神奈川、長野、富山、名古屋などの競技会に出場していました。競技は技術のランク別に行われ、フロアに12組が1分半位、曲(曲目は決まってはならず、その場でテンポ、曲想を察知して踊ります)に合わせて踊り、審査され、半数の組が選出され、この繰り返しで決勝に6組が残る最後に順位が決まります。私が出場した競技会では、同一ランクで参加組数500組というものもありました。今でも記憶に残っている感動的なシーンは、東



この3枚は、競技会・発表会でのひとこまです。

京の大会で170組中5位に入賞し即日昇級した時のことです。

最後に、世の中には、様々な趣味がありますが、生涯を通して出来、身体的にも精神的にもリフレッシュ出来る『社交ダンス』。皆様も是非一度トライしてみてください。

# 新潟県支部 支部便り

≪愛着のわく、距離感の近い、同窓会支部ですが



昨年、一昨年とコロナ感染対策のため、夏に行う納涼会、年末の忘年会などすべて中止になり、例年参加される先生方には大変に寂しい思いをされていることと存じます。

今年度の予定もコロナ収束が見られない中、全くの未定です。当支部は会員数も30名弱と小さく、運営もままならない状況ですが近年は若い先生もぼつりぼつりと入会されています。

総会、懇親会、ゴルフコンペなど開催できる状況になりましたら、皆さん大いに参加ください。

何時ものように、楽しいひと時をいっしょに過ごしましょう。新卒の若い先生も、最初は知らない人でも次からは友人です。心の財産となる出会いが必ずあります。皆さんとお会いできる事を心から願っています。

(16期卒 大橋 勝美)

# 大学支部 支部便り

## 《明海大学病院での感染防止対策について》

同窓会の先生方におかれましてはコロナ禍での診療日々苦労されていることと思います。明海大学病院における感染防止対策について星野倫範教授(口腔小児科学分野)に伺いました。以下星野教授のコメントとなります。

(33期 荻原 孝)

明海大学歯学部付属明海大学病院で院内感染防止対策委員会委員長を拝命しております星野倫範と申します。今回の大学支部からの支部便りでは明海大学病院における感染対策、とくに新型コロナウイルス感染拡大当初からのその状況と変遷を御紹介申し上げたいと思います。

新型コロナウイルス感染症は、2019年の年末に中国武漢で新型コロナウイルスが人に感染したことから始まったといわれています。日本には、翌2020年2月に横浜港に停泊したダイヤモンドプリンセス号でアウトブレイクした端緒となり、4月7日には7都道府県、4月16日には全国に緊急事態宣言が発令となりました。感染拡大当初の歯科における対応は、日本口腔

外科学会が「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)への口腔外科の対応に関する注意喚起」としていち早く発表し、明海大学病院でもこれに準じた対応がとられることとなりました。これにより、外来診療は新患急患対応のみとし、入院手術は基本的に延期という体制がとられるようになりました。その後、感染状況が落ち着くに従って外来診療が再開されましたが、エントランスには検温所(図1)が設置され、正常体温の方のみの受診を受け付けるという体制となりました。院内



図1. エントランスに設置した検温所

各診療科では、診療台を1台おきで使用する間引き診療で、換気、口腔外パキュームの使用、設備の清拭消毒、受付のパーティションの設置等を実施するとともに、診療時はスタンダードプレコシジョンを徹底することで今のところ院内各診療室からはクラスター感染を起していない状況となっております(図2)。現在、感染状況の変化に伴い、エントランスには有人の検温所はなくなりましたが、各診療科での検温は引き続き行い、通常に近い状態で診療を行っております。入院手術も再開され、通常に近い状態での診療が行えるようになりましたが、入院時にはPCR検査を行って入院患者の感染がないことを確認した上で病棟への入院許可をする体制をとり、院内で感染が広がらないように勤めております。その一方で、保健所等の要請で、新型コロナウイルス陽性で歯科の急性症状がある方への応急的処置も行っており、その際には感染を広げないための防護策を取り決めし、対応できるようにしております。また昨今の状況では誰もが新型コロナウイルス感染

### 歯科診療時の対策



図2. 歯科診療中の感染防護策

1. 標準予防策を講じて診療を行う。  
・ マスク、フェイスシールドの着用
2. エアロゾルの拡散を防ぐために口腔内での歯科用口腔内パキュームを確実、的確に操作する。
3. 口腔外パキュームを利用して、口腔外に排出されるエアロゾルの拡散を防ぐ。
4. エアタービン、ハンドピース、超音波スケーラーなどの水量調節を行い、飛沫を最小限にとどめる。
5. 飛沫防止のためにラバーダムの活用を行う。
6. 診療室の換気を随時行う。

症に罹患する可能性があることから、罹患してしまった場合の復職規定も定められました。この規定は、政府や埼玉県の動向に準じてその都度改訂をしており、スタッフ間で感染が広がらないように細心の注意をはらっております。さらに、病院スタッフや学部学生等で急に感染が疑われる事例が生じた場合にはそれ以上の感染拡大を起ささないようにするために、PCR検査を即時行える体制を新病院長である横瀬敏志教授を中心に整えております。以上のように十分な感染防止対策を講じた上で地域医療に貢献できるよう努力しておりますので、今後とも何卒宜しくお願い致します。

# 千葉県支部 支部便り

## ≪絶妙のバランス 千葉県支部便り≫



館山・木更津BOSOシリーズ一戦目 館山若潮トライアスロン

同窓の皆様、特に10期の皆様  
ご無沙汰しております。

数年前にトライアスロンの投稿をさせて以来の登場となりま  
す。自信满满に当時の活動状況を  
報告させて頂きましたが出来上  
がった会誌を拜見し皆様の活躍  
ぶりに穴があつたら入りたい気  
持ちになりました。2020  
2021のシーズンはほとんど  
の大会が中止に追いやられまし  
たが、2020東京オリンピック  
2022年の東京マラソンを  
契機に2022年は多くの大会  
が開催されました。私も東京マ  
ラソン、5月の横浜を皮切りにトラ

リアスロンはオリンピックデー  
スタンスを3本、他にミドルを一  
本、計4本の大会に出場しました。  
ミドルの九十九里大会は残念な  
がら台風の影響でランの半ばで  
中止となりましたが全て無事完  
走することが出来ました。還暦は  
とうに過ぎましたが気力・体力  
の続く限り続け、いつかはエイジ  
部門の入賞ができれば良いなど  
考えています。

すっかりお題を忘れてしま  
いました。ご依頼は「支部便り」との  
ことでしたね。我々、千葉県支部  
は会長 林 康夫先生のもとコ



密にならないように留意した理事会・総会 YouTubeで配信してます

コロナに負けず活動を継続して  
おります。しっかりと対策を行い、  
理事会は元より総会、学術講演会  
と抱き合わせの忘年会、社保講習  
会と抱き合わせの新年会を例年  
通り対面形式で実施して来まし  
た。楽しい二次会は残念ながら開  
催されませんでした...

学術講演会ではイグノーベル  
賞を受賞された本学の渡部 茂  
教授をお迎えし「臨床に役立つ唾  
液の話」のタイトルでご講演をい  
ただきました。千葉県浦安市に  
キャンパスがあり口腔保健学科  
も開設されている地の利を十分  
に生かしております。渡部教授だ  
けでなく行事のたびに安井学長、  
藤内副学長、中村本部同窓会会長  
にお声かけさせて頂き、ありがた  
く御出席を頂き本校、本部同窓会  
との連携を強めております。また、  
県歯会長・専務もお招きしてお  
りますので千葉県歯科医師会と  
本校との連携の橋渡しとしての  
役目も出来ているのでは無いか  
と考えております。他に学術講演  
会の講師として松田所長をはじめ  
めとするPDI浦安診療所の先



渡部 茂教授 学術講演会  
「臨床に役立つ唾液の話」



県歯会長・専務を招いての忘年会  
中村会長、渡部教授も参加いただきました

生方を講師に迎えPDIと同窓  
会員の連携も深めております。

浦安に歯学部が移転してくる  
かどうか私にはわかりませんが  
多くの支部同窓生は期待をして  
いるようです。もしその時が来た  
ら支部を挙げて県歯・地元歯科  
医師会との話し合いがスムーズ  
に進むように橋渡しとしての役  
目を果たしたいと思っています。

(10期卒 秤屋 尚生)

# 東京都同窓会 支部便り

## ≪令和4年度 総会・懇親会のご報告

同窓会の皆様こんにちは。コロナ禍と言われてもう3年が経過しますが、先生方におかれましてはお元気で過ごさしのことと拝察いたします。

さて東京都同窓会ですが、現在まで毎月の理事会は休むことなく開催しています。もちろん対面式には不安がありますためオンラインまたはハイブリッド形式として実施し、出来るだけ

会務が滞ることのない様に努めています。これからのいわゆるアフターコロナにも目を向けて、会員諸氏の利益になるような業務・事業を重ねて行こうと考えています。

次に総会および懇親会についてご報告させていただきます。去る令和4年7月30日(土)午後5時より渋谷区にある南国酒家にて総会を開催し、決算・予算案・事業計画が承認された後に懇親会を行いました。



時節柄、今回は来賓、会員、理事者とも少数を募り、およそ40名で適切な感覚を保った上での開催となりました。そのような中でも宮田理事長、安井学長、中村同窓会長などにご出席いただき、また久しぶりの懇親の場とあってたいへん活発な意見交換が行われました。昭和45年に創立された本学はすでに50周年を経過し、歯科界においても卒業生は



たいへん幅広い年代で活躍しています。その年齢差から来る世代間の価値観の相違こそあれ、同窓生は同窓会によって繋がりをもち続けることが出来、そこで新たな情報や人脈を獲得することが可能になります。これからも本部同窓会と同じく、私たちも会員の便益を第一に考えながら進んでいきたいと思えます。最後になりますが、本会の会長である澤正宏(7期)の尽力に



より東京都同窓会ホームページが新しく生まれ変わりを、たいへん見やすく情報量も多くなりました。「明海大学歯学部東京都同窓会」で検索していただければすぐにアクセス出来ますので、ぜひご覧ください。

新型コロナウイルスによる影響および懸念が払拭され、また皆様と楽しく笑いながら語り合える日を楽しみにしております。

(14期 田中 入)

# 神奈川県支部 支部便り

## 猪俣宗利先生を偲んで

私の尊敬する兄であり、大先輩である猪俣宗利先生(2期)が6月19日の夜にお亡くなりになりました。思いやりのあるやさしい先生であり、後輩である私たちを心から叱り、育ててくれた恩人でもあります。お亡くなりになる10日前には、奥様と私の3人で昔の写真をしながら、みんな元気かな?と同窓会の懐かしい話を元気にしていたのですが、残念で仕方がありません。74歳の生涯でありました。早すぎて言葉がありません。

猪俣宗利先生は、横浜市立大学を卒業後、城西歯科大学(現明海大学歯学部)に入学、その後、神奈川県平塚市に猪俣歯科医院を開設されました。

地元である平塚歯科医師会では、理事、常務、副会長を歴任、大変大きな貢献を残して頂きました。明海大学同窓会では、神奈川県同窓会会長・平塚交友会会長・本部同窓会監事・代議員を歴任。明海大学神奈川県同窓会としては、初めて各歯科大学校友懇話会開催の大役を務められた会長であり、現在の明海大学神奈川県同窓会をまとめられた立役者の一人でもあります。

また、娘の佳子先生が鶴見大学在学中には、父兄会の会長を務められ、平塚歯科医師会副会長、明海大学神奈川県同窓会会長、鶴見大学父兄会会長を同時期になさっていた時、会務に走り回っている先生の背中がとても力強かったことを覚えています。

本当に長い間ご苦労様でした。そして、大変お疲れ様でした。そのような多忙な猪俣先生で

したが、大のゴルフ好きでよく一緒にラウンドしたものです。我々神奈川県同窓会では、毎年ゴルフコンペを行っていましたが、いろいろな名門ゴルフコースでプレイをしたこともいい思い出です。支部旅行を兼ねてのゴルフコンペは本当に懐かしかったです。

また神奈川県同窓会では、理事会を毎月横浜のあるとんかつ屋さんの座敷で行っていました。ここ数年はコロナ禍ということもあり、webとなつていますが、1期から8期ぐらいの先輩先生方が入って来るのを待つてくれて入つて行く、「おおお疲れ! 今日もお苦労さん!!」と猪俣先生が優しく声をかけてくれました。これからその奥の先輩先生方の中に、猪俣先生がいらないのが淋しく、時の流れの残酷さを感じています。

もうこれから恒例である新年会・総会・忘年会に猪俣先生がいなと思うことがつらく、心を痛めています。先生はいつも口癖で言っていた言葉があります。「自分の気持ちより、相手の気持ちを大切にしない!!」そうすると心がつながると!!

家族・スタッフ・患者・友人いろいろな方との繋がりを先生の教えと共に生きています。今、私は明海大学神奈川県同窓会の和の精神を作り上げてきた、大先輩である猪俣先生の言葉を改めて思い浮かべています。感謝致します。



この精神をこれからも引き継いでいきます。猪俣先生、いつもやさしく、時には厳しく指導して頂いたことを私は一生忘れません。

先生は、私の大切な兄であり、人生の歩き方を教えてくれた恩師です。本当にありがとうございます。

これからも明海大学を、神奈川県同窓会を天国より見守っていて下さい。最後にご家族の皆様へ感謝するとともに、心よりご冥福をお祈り申し上げます。  
(18期 児玉 浩毅)

猪俣先生とは40年以上前からの付き合い合いです。先生がこの世にいないなんて信じられません。ゴルフ等、色々お付き合いをさせて頂いた皆さま。中でも会長をなさって下さったときの各歯科大学校友懇話会での中国劇が頭の記憶に残っています。ありがとうございます。安らかにお休み下さい。  
(1期 磯部 博行)

猪俣先生へ  
悲しいお知らせに呆然として信じられない思いであります。

ご生前のご厚情に深く感謝するとともに心よりご冥福をお祈り申し上げます。  
(1期 豊浦 直行)

猪俣先生、同窓会では大変お世話になりました。御冥福をお祈り申し上げます。  
(3期 山本 正昭)

長い間、同窓会にご尽力頂きまして、ありがとうございます。ご冥福をお祈りします。  
(3期 清水 政紀)

猪俣先生の御逝去に際して心よりご冥福をお祈りいたします。猪俣先生には私が同窓会会長になるにあたり背中を押していたのだと思います。本当に長い間ありがとうございました。  
(4期 磯部 雅秀)

猪俣先生の訃報に触れ、言いたいこともやさしく声を掛けていただき、同窓会にいらしていただくことが出来たのもみんな先生のおかげです。ありがとうございます。空の上でもゴルフ楽しんでください。  
(6期 山川 晃司)

兄の友人でもあった先生、同窓会では、広い心で後輩を可愛がり、同窓会の為に金銭的にも援助され、有り難う御座いました。安らかにお休み下さい。  
(8期 三井 優二)

開業時からの途中入会であつたにもかかわらず、暖かく同窓会に迎えていただきました。いつも穏やかで、優しい言葉をかけてくださる大変後輩思いの先生でした。ありがとうございます。心よりご冥福をお祈りいたします。  
(16期 瀧 俊之)

神奈川県同窓会会長を長きに就任され会員を支えていただき、感謝の気持ちでいっぱいですが、自分は、元々は埼玉県人でしたが、縁があつて横浜の地で開業になりました。すぐに神奈川県同窓会に誘っていただいたのが、猪俣先生でした。

よくゴルフも誘って頂き楽しくラウンドした思い出が昨日のようです。これからは、天国から同窓会を見守っていてください。  
(17期 坂下 友也)

# 山梨県支部 支部便り

## 山梨県支部便り

本年度も新型コロナウイルス第7波が猛威を振るい、城山会（明海大学歯学部山梨県支部同窓会）、親睦旅行等、一切開催されませんでした。

そんな事で、令和4年10月20日（木）に山梨県甲府市の山梨県立（YCC）県民文化ホールで開催されました「第86回全国学校歯科保健研究大会」について、ご報告いたします。

同大会の山梨県での開催は、昭和11年以来、86年ぶりのことでした。昨年度の東京大会と同様に、コロナ禍に対応した形で、感染対策に十分配慮した上で多

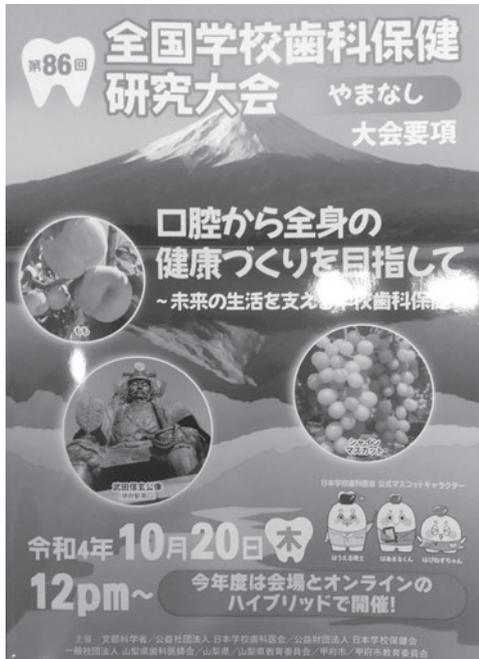
くの方々に参加していただきました。また、コロナ禍の対応策として、現地会場とオンラインのハイブリット形式を採用し、ライブ・リモート配信も併用して行われました。

そんな中、主題「口腔から全身の健康づくりを目指して」、副題「未来の生活を支える学校歯科保健」のもと、本学より安井利一学長、公益社団法人日本学校歯科医会副会長 野村圭介先生（12期）が来県され、野村先生はシンポジウムの座長として、安井学長は基調講演として「健康診断後の事後措置の展開ー歯、

口腔の健康診断から自律的自己管理能力の向上を図る事後措置の考え方ー」について講演していただきました。

後、山梨県が盛り上がった話題を1つ紹介させていただきます。

令和4年10月16日（日）、日産スタジアムにおいて、第102回天皇杯サッカーの決勝が行われ、J2ヴァンフォーレ甲府がJ1サンフレッチェ広島を1-1（PK5-4）で下し、初優勝を果たしました。J2ではリーグ18位と低迷するも、何故か天皇杯においては、札幌、鳥栖、福



岡、鹿島らJ1勢を次々と撃破して決勝に進みました。決勝では延長後半7分、PKを献上し、誰もが負けを覚悟しましたが、GK河田選手の奇跡のセーブで九死に一生を得、同点のままPK戦に持ち込みました。PK戦では、またもGK河田選手が広島4人目をファインセーブし、PK5-4で勝利をおさめました。

勝利の直後、地元山梨日日新聞社の号外も飛び交い、甲府市をはじめ山梨県民は大盛り上がりとなり、歓喜に浸りました。

（18期 今村 健二）

# 富山県支部 支部便り

## ≪コロナ禍での開業

皆様こんにちは。私は29期の溝口にしきと申します。今回、原稿依頼を受け、このコロナ禍での開業、世代交代を経験致しましたので、何らかのお役に立てばという気持ちで書いております。元々、祖父の代から地元の富山県高岡市にて開業しており、叔父から私へのバトンが渡って



きました。開業するにあたりバリアフリーにして小さいお子さんからご年配の方まで入りやすい歯科医院にしよう、スタンダードプリコーション、滅菌にこだわった歯科医院にしようとして色々考えておりましたが、この新型コロナウイルスが突然世の中を襲って来たのです。この新型コロナウイルスの蔓延によって状況が一変しました。この影響で建築資材が入ってこない。機材を選定するのに見に行けない。依頼した機材が入ってこない。工事が間に合わない。通常開業するのも大変なのに、この状況で本当に開業ができるのか不安ばかりの日々でした。しかし、逆に時間ができたので、ここでしっかりコロナ対策を考えた歯科医院にすることで患者さんは安心して

て通院して頂けるのではないかと、それにしっかりスタッフ教育もできると思い気持ちを切りかえ、多くの方々の協力のもと2020年11月に開業することができました。この後、順調に日々を送っておりましたが、またしても北陸富山の宿命、大雪との戦いです。2020年から2021年にかけて全国的に大雪に見舞われた事は皆さんもご存じでしょう。富山でも例年にならない大雪が降り、融雪も全く効かない状況となり、毎日診療前に雪かきに追われる事となりました。過ぎてしまえば、笑って振り返ることができますが、富山県の県民性なのか1メートルを



超える積雪でも朝1番の予約の患者さんは時間通りに来院されるのです。(雪国あるあるなのかもしれません)それに間に合わせるために早朝からの雪かきでした。幾多の困難もありましたが、コロナ禍であっても、しっかりと消毒や滅菌の徹底。ひとり一人、一口腔単位での治療、説明を地道に行っていくことで、患者さんも納得して通院して下さり、ありがたい事だと思っております。まだまだコロナ禍は続いていくでしょうが、いつかは終わります。終わったあかつきには、ぜひ富山に遊びにいらして下さいね。

# 石川県支部 支部便り

## 虎視眈々 石川県支部

新型コロナウイルス感染症が流行し始めて3年が経過しようとしています。一般の方々にも手指消毒、うがいやマスク着用などの感染症対策も定着し、最早マナーと言っても過言ではない世の中となりました。WHO

(世界保健機関)のテドロス事務局長の会見で「新型コロナウイルスパンデミックの終わりが視野に入ってきた。」との報道や新型コロナウイルス感染症に対する様々な規制が緩和されてきておりますが、まだまだ予断を許さない状況で石川県



支部はもちろんのこと北陸ブロックの先生方とも直接顔を合わせて集まる目途も立っておりません。今年1年を振り返っても思い出されることには必ず新型コロナウイルス感染症が回ります。去る2022年1月29日、石川県支部の活動は3密を避けるためにオンライン上でのリモート新年会から始まりました。内容は当然のように石川県支部を含む北



陸ブロックの感染状況の確認や各医院の感染対策、ワクチンや変異ウイルス、治療薬の開発に関することが話題の中心でした。来年の新年会ではまだ顔を合わせることは難しいかもしれませんが、せめて話題が以前のように他愛もないものが増えることを望んでいます。私事でも長男の高校の修学旅行先が沖縄から近畿地方に変更になり、次男の中学も修学旅行の日程が短縮になるなど子供たちの密な青春にも影響が出ています。特に長男は中学の修学旅行が中止だったこともあり、またかと怒り心頭です。私個人といたしましては、以



前にも書いた通りのインドア派の引きこもり体質なので休日に家でじっとしていることは苦にならないのですが、私と正反対の小学生の長女には我慢ならぬようです。のらりくらりと長女の外出要請を躲すのもそろそろ限界がきております。嫌われる前に何とかしたいものです。2022年も後半に差し掛かりました。新型コロナウイルス感染症以外にも大きな歴史的事件の多い年です。来年の兎年はこれらのニュースをばねに飛躍できる年であるよう虎視眈々としている石川県支部広報の刃田親平でした。

(27期 刃田 親平)

# 静岡県支部

## 支部便り

### ≪コロナ禍からの脱却に向けて



皆さんこんにちは。静岡県支部32期卒業の杉山智一です。この記事を書いている頃、静岡県御殿場市は朝晩とても寒くなり夏が終わりすぐ冬の訪れをかんじています。毎年思いますが御殿場市つて秋がないんですよね(笑)富士山に初冠雪なんていうと、すぐ冬です。

さて、コロナ禍での生活も3年が終わろうとしています。過去を思い返すと1年目は、この新興感染症にただただびびりまくり、2年目は慣れが出てwithコロナで経済を回しましょうと訴え、今年はさてなんて言ったらいいのでしょうか？実数発表も現在(R4年10月)していませんし、全国旅行支援なんかも始まりました。着実にコロナ前の生活を取り戻そうと必死かと思えます。来年こそは皆で集まり美味しいごはんやお酒を交わし楽しみたいと思います。

PS:。R4年9月末に起こった静岡市を中心とする集中

豪雨の影響で、今現在も被害にあわれ影響が出ている診療所の先生方におかれましては、この場をお借りしてお見舞い申し上げます。

(32期 杉山 智一)

# 愛知県支部 支部便り

《皆で団結し、飛躍する将来を目指す愛知県支部》

世の中は目まぐるしく情勢が変化していきませんが皆様はいかがお過ごしでしょうか。コロナ禍も落ち着きを見せてきており、徐々に元の生活が戻りつつあり

ます。愛知県支部におきましては、今年度の総会は3年ぶりにホテルで開催し議案を決議しました。

来賓招待、学術講習会は行わ



ないという規模的には少し寂しい開催ではありましたが、今まで総会にご都合で出席が出来なかつた加納健司先生(10期)や新入会員となる小川さおり先生(30期、歯科麻酔専門医として名古屋歯科保健医療センターへ勤務)のご出席により会としては、先の明るさが見える良い総会だったように感じました。

また、久しぶりの懇親会は着座にての開催でしたが、会員のみで楽しい時間を過ごすことが出来ました。

その他活動といたしましては、大阪歯科大



学、朝日大学歯学部、九州歯科大学、広島大学歯学部、長崎歯科大学と「むつわ会」として特に交流を深めています。また、愛知県歯学同窓会懇話会などへの会合や講演会に参加して、愛知学院大学歯学部はじめ他校との交流を図っております。

そして、コロナ禍により開催が出来なかつた支部会員、愛知県出身の在校生と交流をどの様に再開していくかなどを支部役員会ではその方法を検討してお



ります。

いまだ新型コロナウイルスには油断の出来ない日々が続きますが、少しでも早く元の生活に戻る事を願って活動を続けていきたいと思っております。

又これからも同窓会をより良くするため、愛知県支部一同活動に尽力し続けていきたいと思っております。今後とも何卒宜しくお願い致します。

(33期 理事 落合 慶行)

# 岐阜県支部 支部便り

## 《近況報告と支部メンバーの訃報》

執筆するの2回目となる岐阜県支部広報モニターの足立です。なかなか日常からマスクが外れないですね。ここ最近では条件を満たすことによりマスクを外すことが可能という見方もあります。皆様いかがお考えでしょうか。

支部メンバーについてご報告致します。

瑞浪市で開業されておりました1期生の景山健介先生、羽島市で開業されておりました5期生の河村泰宏先生、土岐市で開業されておりました9期生の前田宗利先生が逝去されました。景山先生とは生前お会いできる機会がありませんでした。河村



先生は笑顔が素敵で陽気な方でした。よく支部の総会・忘年会によくご参加頂きました。お酒の飲みすぎが気になりましたね。前田先生は人柄が素敵で、未熟な私に色々なことを丁寧に教えて頂きました。最後にお会いした時は亡くなる3か月前で、訃報を聞いた時は衝撃が走りました。この1、2年で3人の同窓会メンバーがこの世を去りました。謹んでお悔やみ申し上げます。世の中では激震が毎回飛び交っております。ウクライナ侵攻は世界を巻き込む大きな事案となりました。まさか自分が生きている中、他国で戦争が起るとは思いませんでした。

国内では安倍元総理の銃撃事件、民主主義を根幹とする選挙の最中の銃撃は、事案発生当時は周囲の皆が呆然としてしまい、側にいたSPでさえも反応が遅れるほど突然の出来事でした。

そして英国エリザベス女王の逝去。70年以上女王を務められた偉大な方がこの世を去りました。イギリスは一つ、大きな節目を迎えられましたね。

世界と国内が激動する中、日常は普通に過ぎていきます。父から私へ世代交代の準備をする中、2、3人目の男の子が誕生しました。上の子は今年で4歳、下の子0歳×2。まさかの双子！いつの間にか3児(全部男の子)の父となりました。男三人は家が壊れるという格言があるのと聞いており、何を壊されるのか今から震えております。そんな子供たちでも成長は早いです。小さい頃からの刺激は大切なので、色々なところに連れて行きたいですね。長男が電車関係が好きなので、京都の鉄道博物館に行きました。特に踏切が好きで、



踏切の展示からなかなか離れません(笑)。帰りは車の中で爆睡。これからも楽しい思い出を作っていきましょう。

コロナ感染者は第7派で急激に増加。さらに記録を更新しました。自分の周りの親戚や知人友人も感染したという情報が飛び交っております。4回目のワクチン接種はしましたが、副反応で関節痛が出るタイプみたいで、毎度この症状が出るのは勘弁してほしいです。あれから2年経過して、だいたいの日常は戻りつつあるのかなと思います。しかし、支部活動は沈黙を維持しておりました。そろそろ活動を再開することを願っております。皆様油断せず、何卒ご自愛ください。



# 三重県支部 支部便り

## 《なかなか活動できなく残念（三重支部）》

三重県では、コロナ感染第7波が落ちつき始めているのですが、時々報告されるクラスターを耳にしますともう少し活動を控えた方が良いのではとの判断で、3年続けて同窓会の活動は中止しています。来年度は安心して活動再開して報告できることを願っております。

同窓会での報告が無いため、三重県歯科医師会で広報活動の仕事を担当しているので、少しアナウンスさせてもらいます。同窓会誌が発行される時は事業としては終わっていますが、3年ぶりに三重県歯科保健大会が鈴鹿で開催されます。会場規模は縮小しYouTubeで同時にライブ配信開催です。ようやく歯科医師会でも事業活動が出来る環境が整ってきました。

歯と口の健康週間各事業表彰、三重県歯科保健文化賞表彰、いい歯の8020コンクール表彰、歯科衛生功労者知事表彰を行い、特別講演では大阪大学大学院歯

学研究科口腔分子免疫学講座予防歯科学の天野敦雄教授に「人生後半を生き抜く智慧、幸福感とやる気がアップ！健口が幸せホルモンを増やす」という内容で講演いただきます。

（20期 広報モニター 山中 寛貴）

第27回

## 三重県歯科保健大会

まも

# 育み、よりそい、護る

～健口が幸福感とやる気をアップ～

日時

令和4年 11月13日 [日]

午後2時～3時30分

会場

イスのサンケイホール鈴鹿

【鈴鹿市民会館】 〒513-0801 鈴鹿市神戸1丁目18-18

参加費無料

**◆ 各種表彰 午後2時～**

- 歯と口の健康週間各事業表彰
- いい歯の8020コンクール表彰
- 三重県歯科保健文化賞表彰
- 歯科衛生功労者知事表彰

**◆ 特別講演 午後2時40分～**

「人生後半を生き抜く智慧  
幸福感とやる気がアップ！  
健口が幸せホルモンを増やす」

- 大阪大学大学院歯学研究科  
口腔分子免疫学講座予防歯科学 教授 **天野 敦雄 氏**



こちらの画像をクリックすると  
YouTubeライブ配信を視聴いただけます

# 大阪府支部 支部便り

≪2022年を振り返って…2023年はよい年でありますように。≫

2022年も歴史に残るような出来事がたくさんありましたね。

2月のロシアのウクライナへの侵攻、それをきっかけとした原油をはじめとした鉱物資源の高騰、それに伴う食料・用品を含めた生活必需品も高騰。さらに追い打ちとばかりに急激に進んだ円安により物価高がさらに進み国民生活がかなり苦しくな



りました。我々の業界でも金属代の上昇など頭の痛い問題ですね。政府も各種補助金などでフォローしているようですが、まだまだ足りていないなどというのが正直な感想です。大阪では非課税世帯への現金支給や子供一人につき米10kgなどの独自政策も行っているようです。7月には安倍元総理の暗殺という大きな事件がおきました。最初に事件の記事を見たときはフェイクニュースかと疑ったほどでした。暴漢による元首相の暗殺などは消して許されるべき行為ではなく、一部で

犯人への礼賛があると聞いたときは耳を疑いました。政策の賛否はありますが、史上最長の在任期間にアベノミクス等の経済政策、TPP、FOIP、安保法案、NSCの設立など数々の功績を残した首相でした。過去形で語らなければならぬのが残念です。ご冥福をお祈りいたします。

暗い話題が多い本年ですが、スポーツ分野は明るい歴史に残る事象がありましたね。まずは大谷翔平選手。残念ながらMVPは逃しましたがベイ・ブルース以来の10勝10本塁打、規定打席・規定投手回達成などの記録ラッシュ。記事を書いている時点ですがサッカードカカップ1次リーグでは強豪ドイツに勝利するなど好成績が期待されます。

新型コロナウイルスも1月の第6波、7月の第7波、11月には第8波が始まろうとしています。ワクチンの接種効果もあって重症化

する可能性は非常に低くなりつつありますが、接種率の低い小児の発熱外来への問い合わせが増えているようです。ワクチンの接種年齢の拡大や2価ワクチンの広がり、国産の治療薬の認可等もあり、強烈な変異を起ささない限りは、日常生活を取り戻すまでもう少しといったところでしょうか。

大阪府支部はコロナの影響もあり大きな活動はありませんでしたので特に書くことがないのですが…大阪の話題として大阪万博の情報が出てきましたね。所謂「キモかわ」のマスケットキャラクター「ミヤクミヤク」空飛ぶ車、水の中にいるようなパビリオン等今から2025年大阪万博が楽しみです

(26期 広報モニター 小安 信吾)



大阪・関西万博  
キャラクター愛称決定!  
「ミヤクミヤク」

# 京都府支部 支部便り

## ≪京都明歯会学術講演会（保険研修会）の開催



京都明歯会では松本敏嗣会長（8期）の執行部になって初めての研修会が9月17日（土）に京都駅八条口にあるホテル京阪グラウンデにて開催されました。コロナ禍という事でここ2年は計画しては中止、延期の繰り返しでやっとの開催となりました。当日は台風14号の影響で風が強くあいにくの天気ではありましたが1期の関西先生以下9名の参加で、熱のこもった研修となりました。

講師には京都府歯科医師会保険担当理事に昨年7月に就任され、ご活躍目覚ましい中川幹也先生（9期）にお願いし、現在の厚労省の方向性や日本の人口推移をもとにした今後の歯科保険のあり方など多岐にわたる内容を2時間という限られたなかではありましたが、本当に明日から使える、為になるお話をして頂きました。歯科医師会単位の研修会ではなかなか聞くことのできない保険請求の話も、同窓生

という事で普段なかなか質問しづらい事にも明確に答えて頂き、参加者にとっては大変有意義な時間となりました。出席したすべての会員から活発な質疑が絶えることなく時間オーバーとなり閉会となりました。

そのあとの懇親会においても話は途切れることなく、病氣自慢に始まり事業承継問題、投資話（財テク、不動産投資等）、ゴルフ、子供の学校の話など多岐にわたり本当にあつという間の楽しい時間となりました。

京都明歯会は会員数も少なく活動もさほどできていませんが、現在京都府歯科医師連盟理事長に堤洋之先生（10期）が就任されており、また京都府歯科医師会監事に加藤清道先生（5期）が、そして多くの会員が京都府歯科医師会の郡市区会長を経験し京都府歯科医師会の中においても存在感ある同窓会になりつつあります。

（10期 石川 清之

# 滋賀県支部 支部便り

## 3年ぶりの開催！滋賀県支部！

コロナもなんとなく落ち着いてきたようですね。

という訳で、ここ2年間コロナ禍のため中止となっていた滋賀県人会ですが、今年は3年ぶりに京都の名店、たん熊北本店にて開催されました。

「なんで滋賀県人会やのに京都なん？」という質問は自分の胸に仕舞っておいて下さい。

ところで、記憶の中ではたん熊北店の対面は小学校だったの



ですが、この3年の間に商業施設に変わっていました。

内庭みたいなスペースに芝生が敷かれたあまり文化的ではなく、近代的で特筆すべき点の見当たらない施設でした。

決してデイスっている訳ではありません。

集合時間より早めに着いたので、同じく明海大学歯学部卒の弟とその商業施設内にあるブルーボトルコーヒーへ人生で初めて行きました。

味は普通でした。

さて、今回の県人会ですが、来賓として滋賀県歯科医師会会長である中村彰彦先生を御招き致しました。

話題は言うまでも無く、コロナ禍に加えてロシアの一件により高騰した歯科材料について、昨今の歯科界の動向、そして今後の展望などをお聞かせ頂きました。

京都が誇るたん熊さんのお料理に舌鼓を打ちつつ、OBの先生とお話することができ、そして若い先生とも話せましたの



で非常に有意義な時間となりました。

また、滋賀県歯科医師会で活躍されている先生も多くいらつしゃるので、各種制度の確認からアカデミックな内容まで日々の診療や医院の運営に関する事も質問することが出来ました。

他県の県人会には参加したことがないので雰囲気がどうかなどは不明ですが、特に滋賀県人会の先輩方は非常に気さくに話しかけて下さいますので、いつも楽しく時間が過ぎて行きます。

私は、大学1年生の時より現在に至るまで約20年間(もうそんなに経った!?)出席しておりますが、楽しくないと思っ



は一度もありません。久々の県人会ということで、自己紹介と近況報告が今年は行われました。

各々、さまざまなる3年間を過ごされたようで、いろいろな話題が出ていました。

特に、自身の健康に関する話題が多く、私も歳をとったのだと再認識致しました。

我が滋賀県支部は、学生さんの参加費用は無料です。

滋賀県出身の明海大学歯学部在校生、既卒生の方々、県人会にご参加いただけるようでしたら連絡頂けたら幸いです。

最後になりましたが、コロナはまだ終息しきっておりませんが、基本的な感染予防策をしつかりと取り、ご健康にお過ごしください。

(32期 安原 善樹)

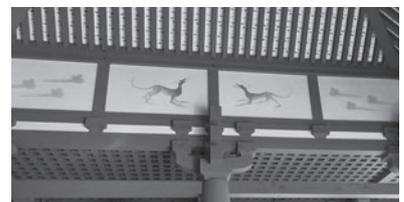
# 奈良県支部 支部便り

## 和顔愛語

明海大学奈良県同窓会では新型コロナウイルスの影響により、今現在、行事は予定もない状態です。というわけで、私自身の近況報告をさせていただきます。興味のない方は読んでいただきたくなくても大丈夫です。恥ずかしいだけです。

### 近況報告

2022年4月27日、末っ子である3歳の息子の幼稚園で、新型コロナウイルスが発生し、息子は濃厚接触者となり検査したところ、陽性。その結果を聞くと、「俺もなってるんちゃうん?!」と少し頭をよぎりました。なぜ少しかというとな、私は鼻炎持ちのため、朝に鼻水がでたり、『風邪』症状は常にあることだからです。次の日もやや喉に違和感?気のせい?の症状。これも普段いびきをかくので、「夕べはいびきがひどかったのかな」と思っています。しかし、病院で残り家族4人検査すると「お父さんだけ陽性です」と告げられ、『ガン!病院どうしょ!予約の患者さんどうし



平城宮跡歴史公園第一次大極殿

よ?!何日休まなあかんの? スタッフに連絡だ!』いろいろ大変でした。

保健所からの連絡で10日間は家から出るなど。子供と遊ぶ計画を立て楽しみにしていたゴールデンウィークが完全に消えました。どこにも行けない。スーパーも?まじで?町役場に連絡をすると、保存食のような食糧品などが少し届きました。小学生の2人の娘は元気いっぱいなのにどこへも行けず、かわいそうでした。息子は鼻水と少し熱が出た程度。私と遅れて陽性になった妻は高熱で2日間ほど寝込みましたが、その後復活。娘2人は家庭内隔離生活のおかげか、幸い感染しませんでした。さあこうなると家族全員元気で食欲

もあります。でも食糧がない!でもどこへも行けない!町の買い物代行を頼もうとすると、日祝日は休みつて!使えない!今ゴールデンウィーク中ですけど!誰が買い物行くの?えっ!スーパー行ってもいいの?だめ??:はい、わかりました、行かんよ!行きませんよ!...でも食糧ないのはまずい!ということ、近くに住んでいる技工士さんにラインでお願いしたら、快く買い物代行してもらえました。しかし、少ない!!食べ盛りの子供3人いるし多めにお願いします。すって書いたけど。少ないよ!全然足りない!。

こんな感じの私のゴールデンウィークでした。

(28期 広報モニター上田 耕三)



約の患者さんどうし

# 和歌山県支部 支部便り

## 和っ歯っ歯の和歌山県

明海大学歯学部同窓会和歌山県支部会(明歯和会)はコロナ禍により、活動を休止しています。コロナ禍が落ち着いたら後、和歌山県に観光で訪れて頂ければと思います。和歌山県の観光地を紹介いたします。

今回は高野山を紹介いたします。高野山は和歌山県北部に位置し、大阪難波駅から電車で約1時間30分、ケーブルカーに乗り換え、約5分で高野山駅に着きます。中心部まではバスを利用します。車だと京奈和自動車道紀北かつらぎICより国道408号を進み約45分で到着します。



金剛峯寺



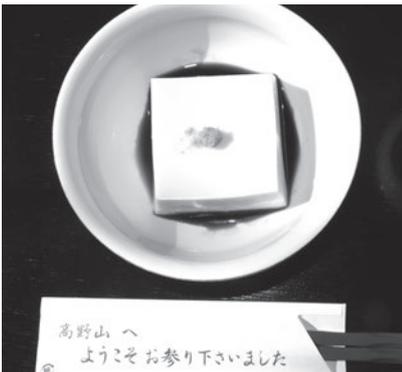
壇上伽藍



奥之院



大門



高野山へ  
ようこそお参り下さいました

の聖地です。弘法大師・空海が最初に密教の道場を開いたのは

1,200年以上も前の事で、現在も多くの僧侶たちが修行を続ける学びの場であります。また、2004年7月には「紀伊山地の霊場と参詣道」として、ユネスコの世界文化遺産に登録され、日本国内はもとより世界各国からも数多くの方が来られています。

### 金剛峯寺

高野山真言宗の総本山であり、空海(弘法大師)が開いた真言密教の聖地、高野山の中核となる寺院である。ここで高野山全体の宗務を行われている。

### 壇上伽藍

高野山の二大聖地のひとつ。空海(弘法大師)が真言密教の根本道場を開くために最初に創建した場所であります。シンボルである根本大塔や金堂、御影堂などの19の建造物が集まっている一画の総称。

### 奥之院

高野山の二大聖地のひとつ。空海(弘法大師)入定の地。空海が現在も瞑想しているとされている御廟があります。御廟に通じる約2kmの参道には、樹齢約700年の杉木立が続き、両側には皇族から庶民まで20万基以上の墓石や慰霊碑が並んでいます。

### 大門

高野山に広がる寺院群の入口にそびえる高さ約25.1mの朱色に塗られた総門

他にもたくさん見所がある高野山にお越しください。最後に高野山の名物をひとつ紹介します。

野菜のみで作られる精進料理のなかで、貴重な栄養源として重宝されてきたごま豆腐です。つるんとした食感のごま豆腐は、クセがなくさっぱりとした風味ですが、ごまの香ばしさやコクは十分に感じられ、とても美味しくいただけます。

(6期 広報モニター 井関 繁)

# 兵庫県支部 支部便り

## ≪我が医院の窓を開けると

我が医院の窓を開けると、明石海峡大橋が見えます。

明石海峡大橋は、神戸市垂水区東舞子町と淡路市岩屋とを結ぶ明石海峡を横断して架けられた吊橋です。2023年の4月5日で、開通25年を迎えます。全長3,911メートル、中央支間1,991メートルです。この吊り橋を支えているのが、明石海峡に立っている高さ約300mの2本の塔です。海の上に、東京タワーが2塔建っているようなものです。

建設当初の予定は全長3,9



10メートル、中央支間1,990メートルであったのですが、1995年(平成7年)1月7日に起きた阪神淡路大震災によって地盤のずれが発生し、全長が1メートル伸張することとなりました。凄まじいエネルギーの放出があったことは容易に想像が付きまします。

大橋を含む高速道路は通勤、通学の生活道として定着し、淡路島には観光施設が次々と誕生し、近畿各地から気軽に訪れられる場所となっています。

当院もスタッフ3名、毎朝バ

スで大橋を渡ってきております。(内緒ですが、交通費が高いの何の)また、パソナグループが兵庫県淡路島への本社機能の一部移転を打ちだしたことは記憶に新しいことと思います。

明石海峡大橋の愛称は「パールブリッジ」です。夜間のライトアップが真珠を連ねたように見えることや、神戸・淡路が真珠加工流通などで全国的にも有名なことなどが理由とされました。そのライトアップですが、様々な色の組み合わせによって、基本だけでも28ものパターンがあ

ります。他にも「特定日」とされる特別な日には、普段とは違ったライトアップがされます。

馬鹿げたコロナ騒動など無視して、ぜひ兵庫に遊びにきてください。皆様と兵庫でお会いできることを楽しみにしております。

(7期 春藤 泰之)

# 鳥取県支部 支部便り

## 鳥取県の近況



暑い8月、9月を乗り越え、コロナウィルスの感染状況も落ち着き始め世の中も少しずつ動き出しています。鳥取県歯科医師会の行事は大人数で行う忘年会、新年会、中国5県で行う親睦会（野球大会）などまだまだ開催されない状態です。

ばと考えています。しかしながら、世界のコロナ事情をみれば、西欧ではニュース、スポーツ中継などを見てもマスクを着用されている光景を見ることはほとんどなく、大谷翔平選手の大リーグ中継を観ても大声で応援し、熱狂している観客を見てい

1か月後どうなっているかも予測できない状態の中キャンセルの可能性もある行事を行うのは確かにリスクがあると思います。鳥取県支部での集まりもこのような状況の中、皆さんにご迷いがある可能性は無い理かなと感じています。鳥取県歯科医師会の行事がコロナ前のように行われるようになれ

るとコロナ前に戻っているのではないかと思ってしまう。日本はどうなのかというと、今日から全国旅行支援が始まりました。条件としてワクチン3回接種か、PCR検査陰性証明かどうかが必要となる支援となります。11月5日に中国5県のブロック大会が開催される予定です、私も支部長として出席します。宿泊先は以前から予約しており、全国旅行支援で再度取り直すこととしたのですが、宿泊先に問い合わせ、全国旅行支援でお願いしたところ金額が全国支援を使用した方が数千円高いのです。そんな馬鹿な話はないと思ってお聞きすると、現在の宿泊料が高くなっているとのこと。言い値なのかホテル業界は怖いところだと感じ、変更せずそのままお願いしました。話は変わりますが、鳥取県の倉吉という町で初めてサイクルイベントが先日開催され、近所のパパ友と参加してきました。83



kmのライドで坂も多く、厳しいのコースでしたが、今回はe-バイク（グラベルバイク）で参加恐ろしい登坂力で私よりはるかに優れているサイクリストをこぼう抜きしながら楽しくゴール出来ました。文明の力は素晴らしいですね。コロナが終息したら県外のライドにも参加したいと思っています。

# 島根県支部 支部便り

≪現在 活動停止中！はやくみんなが集まりたい PART II 島根県支部

平素より大変お世話になって  
おります。もう3年、このコロナ  
禍でなんの活動もできていない  
島根県支部です。本当にいやに  
なっちゃいますよね。同窓会誌  
前号では、当支部の「持ち回り研  
修会」の振り返りをさせていた  
だきましたが、今回は、「早くみ

んなで大手を振って飲み会がで  
きますように！」の願いを、いえ、  
祈りを込めて、島根県支部の懇  
親会（一部、中国ブロック大会の  
ものもあります）でのスナッ  
プをあげて振り返りをさせてい  
ただきます。「ああ、あの懇親  
会は楽しかったなあ」とか「I先



平成25年6月 出雲市内にて



平成26年8月 松江市内にて②



平成26年8月 松江市内にて①

生のKinki Kidsがま  
た聴きたいなあ」、「O先生の尾  
崎豊は最高だなア」と思い出し  
ながら、写真を選びました。

県内とはいえ、地区が違うと  
なかなか皆さんとお会いする機  
会はないのだと改めて思い、ま  
た、集まれることのありがたさ  
を痛感しています。一日も早く  
本来の日常が取り戻せますよう  
祈念致しまして稿を閉じます。

今後とも、島根県支部を何卒  
よろしくお申し込み申し上げます。

(11期 支部長 吉川 浩郎)



平成31年1月 松江市内にて



令和元年11月 山口県 湯田温泉にて  
(中国ブロック大会 安井学長、辰巳順一教授を囲んで)

# 岡山県支部 支部便り

## ≪「ヒポクラテスたち」の42年間≫

1981年5月、中村睦夫先生、中塚康史先生のご尽力により、同窓会岡山県支部会の発足と同時に創刊された「城西歯科大学同窓会岡山県支部会発会式記念会報」は、翌年発刊された第2号より「ヒポクラテスたち」と表題を変え、以来42年間に渡り同支部会の広報誌として、会の活動を記録し会員相互を繋ぐという2つの役割を担ってきました。

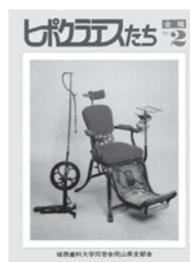


「ヒポクラテスたち」初代編集委員長には筒井孝芳先生が就任され、その後は小川七郎先生、万袋泰寛先生、竹谷雅之先生、鳥山和茂先生、杉山重信先生と引き継がれ、2014年発行の第34号より現編集委員長である中村明博先生が7代目として就任されております。第40号では「これまでの歩みを振り返る」と題して、4代目竹谷先生以降の歴代編集委員長その他、34年の長きに渡り委員を務められた河合泰洋先生にも御寄稿頂き、記念号として相応しい充実した内容となりました。

2018年発行の第38号より編集委員として関わらせて頂く中で、私も何度か拙文を投稿させて頂く機会を得ましたが、毎号、役員のみならず広く会員の皆様より御寄稿頂くことで「ヒポクラテスたち」は非常にバラエティーに富んだ内容になっていると思います。中には8期の鳥越靖明先生がタ〇リに扮した写真が笑いを誘う「世にも奇妙な体験談」といったユニークなシリーズ投稿もあり、「堅苦しくない、雑誌風の会報誌を目指す」という創刊当時の想いが現在も脈々と受け継がれているのを感じます。

近年のコロナ禍では各種行事が軒並み延期や中止を余儀なくされ、原稿の題材にも困窮する状況の中、編集部では委員会を完全リモートで行うことが決定されました。これにより第41号では編集委員が遂に一度も現地での対面することなく、発刊までの全ての作業を終えるという異例の事態を迎えましたが、校正作業などは敢えて集合しなくとも行えるという発見もありました。続く第42号ではリモート会議はより円滑に進められるようになり、長引くコロナ禍においてリモートワークが通例のものとなっているのを実感しています。

また第41号からは、それまで慣れ親しんだB5サイズからA4サイズへの出版変更もありました。兼ねてより編集部内では「岡歯会報などと同様にヒポクラテスたちも、世の出版物の主流サイズであるA4に変更し



てはどうか」という意見が出ていたことがこの背景にあります。が、これによって第40号を一つの区切りとして41号から装いも新たにスタートを切るといって、節目としての意味合いがより強くなった印象があります。

42年間途切れることなく継続されてきたこの同窓会誌は、それだけで十分に価値のあるものだと感じますが、途切れさせてはいけないのは、単に毎年出版することだけではなく、ここに込められた諸先輩方の想いを繋いでゆくことではないかと今改めて思います。

そういった信念の下、時代に合わせて変えるべきことと変えるべきでないことを見極めつつ、私たち編集部は「ヒポクラテスたち」を通じて、今後も会員相互を繋ぐ役割の一旦を担っていかねばと思います。

(29期 秦泉寺 傑)

# 広島県支部 支部便り

## 赤<sup>あ</sup>ついで広島県支部

広島県支部会30期の坂本裕樹です。

まだまだコロナ禍ですが、広島県支部会は青地達朗会長のもと元気にやっております。この原稿を書いている7月ですが、猛暑の影響もあり、マスクの着用は外では外しましょうとか、だんだん状況をみて判断できるようになってきました。しかし、第7波が起こってきており、感染者数も一気に増えてきている今日です。

県支部同窓会では、今年は3年ぶりに会員が集まったの総会、講習会を行うことができましたが、懇親会はまだまだ様子をみている状況です。

いつまでこのコロナ騒動は続くのでしょうか？

広報モニターとしてこの原稿も毎年書いておりますが、気づけば同じ内容になってきている感じがします。何か話題がないかと考えても、このコロナ禍…同窓会活動がほとんどない。去年までの2年間は昔を懐かしむ内容と写真でしたが…ということ、突然ですが「広島県あるある」を書

いてみようかなと思います。といっても、広島県も広い。みんながみんなそうだとは思いませんし、私の主観も入っています(笑)

広島県民として思いつくのは、  
• なんでもカープコラボ(カープファン多数)  
• 免許を取ったら山賊に行く(なぜ山口?)

• 広島人は折り鶴の折り方はマスターしている(小学校の平和学習で折るため)

• 「当たります!!」と言えば「二万円の食事券!!」と返してくれる(広島ローカルのCM)などでしょうか?正直、広島県人しか盛り上がりません。

そこで、次は、歯科に関係ある「広島県あるある」を紹介。広島県では患者さんがよく使う(?)言葉があります。

• 「はぶ」が痛い  
• 歯が「はしる」  
• 歯が「こげた」

この中で一番よく使われているのは、「はぶ」ですね。毎日のように聞きます。

何か分かりますか?

正解は「歯茎」です。「はぶ」が腫れた、痛いはよく聞くフレーズです。

次は、「歯が「はしる」」。

よーいドン!って走っているのかと思いますが、簡単にいうと「痛い」ってことです。イメージ的にはしみているような神経の痛みのようなものと私は思っています。

そして歯が「こげた」。

これは歯が「欠けた」ってことです。充填処置や補綴処置になるパターンですね。

正直、本当に広島県だけのあるあるか分かりません。他の県でもあるかもしれませんが、広島県の不思議なところを楽しんでもらえたでしょうか?いやきつと楽しんでもらえたはず!!と自分自身

を慰めながら、今回の県支部紹介は終わらせて頂きます。

また、今回の広島県あるあるネタは、私のところのスタッフが4コマに以前書いていたので、写真の写真ではなくてすみません。またこれから1年…ネタを考えておきます。ありがとうございました。

(30期 坂本 裕樹)



# 山口県支部 支部便り

## 山口県支部報告

令和四年の年明けは、山口県岩国市と沖繩から発生したコロナ第6波蔓延のニュースから始まりました。残念ながらコロナ禍はいまだ終焉には至らず、山口県支部は前年同様に同窓会活動が制限された状況です。そこで、この10年間に山口県内でご講演いただいた同窓の先生方を改めて紹介させていただきます。その時の一コマを掲載いたします。

同窓会関係では、平成25年と令和元年に中国ブロック大会当番県になり、それぞれ重松久夫

先生と辰巳順一先生に専門分野の最新情報をお話いただきました。講演の中で、ご無沙汰している母校の写真がスクリーンに映し出されると大変懐かしく、また朝日大学歯学部教授に就任された直後で姉妹校の写真も拝見して非常に興味深く感じました。

また、同窓会とは別に平成26年11月に山口県と県歯科医師歯科会が主催する「歯・口腔の健康づくりシンポジウム」に安井利一学長が招聘されてシンポジウムの基調講演をしております。

顔写真の掲載されたポスターが県内のあちらこちらに掲示された事をこの前のように思い出します。

さらに同年12月には、県内六つの歯科医師会が合同開催の「山口県東部歯科学会」で12期の松本勝利先生が講演されました。先生を良く存じあげる他大学出身の交渉担当が、「昼食をはさみ午前午後に渡る5時間」という長講をお願いしたにもかかわらず、快く承諾していただきました。臨床上に直結した内容ですばらしく、近隣の歯科医師会でその無茶振りの交渉を行った先生の株が爆上げになった事は言うまでもありません。

直近では、岩国市の錦帯橋そばのホテルで「日本歯科睡眠歯



平成25年ブロック大会



令和元年ブロック大会



東部地区学会



日本歯科睡眠歯科学会

科学会学術総会」が開催され、明海大学PDI東京歯科診療所の先生が発表された様子でしたが、お会いできなかったので大変残念に感じました。

数年前には学会や講演会がごく普通に対面方式で開催され、同窓が顔を合わせて親睦を深めていきましたので、また以前のよう集える機会が再開するのを待ち望む此の頃です。

(7期 河本 孝史)

# 徳島県支部 支部便り

## 《楽しく集う徳島県支部》

皆様こんにちは、徳島県支部  
広報モニターをつとめておりま

す25期卒の木下です。徳島県支部は「けやき会」という名称で活動しております。例年2〜3ヶ月に1回定期的に集まり、保険講習会、阿波踊りシーズンの現役の学生さんを交えてのピアガーデン、業者さんなどを交えての勉強会、ゴルフコンペ、新年会などを行い会員同士の親睦を図っております。また、「けやき会ニュースレター」という会報を発行しております。この、コロナ禍の中でもWEB併用しながらけやき会の活動を続け、保

険講習会、各種勉強会などを開催して参りました。

さて、私毎で恐縮ですが、昨年9月に2週間ほど休診の上自院を改装しました。ふとしたご縁から、四国放送というローカル局の「となりのラジオ」というラジオ番組に自院PRのために出演しました。その時、担当して頂いた森本真司アナウンサーが2022年4月から「森本真司のうちんくラジオ」という担当番組をもつ事を知り、番組内容を四国放送のHPで確認したところ「徳島県外に住む徳島県出身者に向けた番組」であるとい

うことから、ふとした思いつきで徳島県出身の久米川名誉教授を取り上げて貰えないか交渉したところ、番組側から快諾を頂き5月8日と15日の2回に渡り

電話出演が実現しその模様が放送されました。久米川先生は、退官後「NPO法人科学映像館を支える会」という会を立ち上げ現在もご活躍されています。

コロナ禍も3年目となり、世界的にも以前の生活に戻る、もしくはwithコロナが模索されるようになりました。今年には、コロナ感染拡大が懸念される中ではありましたが、通常通り徳島市の阿波踊りが開催され久しぶりに街中の賑わいが以前ほどではないにせよ戻って参りました。但し、予想はしていたもののコロナ感染者が急拡大し一部では医療資源の逼迫も報じられ、まだまだ、withコロナ、もしくは以前の生活へ戻る道は遠いなど思いました。

昨年の支部便りで書いたよう



に、けやき会の活動は原則WEB併用のハイブリッド方式で開催されております。昨年、当県にて開催された四国ブロック大会でもWEB併用のハイブリッド方式での開催が検討されておりました。感染対策に加え、同窓会活動に手軽に参加して頂けるツールとしてWEBは有効であると感じております。他の支部の皆様も是非一度ご検討されてはいかがでしょうか？

(25期 木下 直人)



# 香川県支部 支部便り

## 海と芸術の街 香川県

この度広報を拝命いたしました安藤と申します。

今回初めてのことので力量不足でございますが精一杯努めたいと思います。

前任の真鍋先生の個人的かつユニークな投稿を拝見しておりました、良いところは見習いつつ継承していきたいと思っております。香川県にはどのようなイメージをお持ちですか？



まず1番に多くお声をいただくのがうどんです。

県のPRにうどんだけじゃない香川県というキャッチコピーが使われるくらいです。

最近では香川県では芸術にも力を入れております。

3年に一度瀬戸内国際芸術祭が催されています。

瀬戸内海の風光明媚な景色を背景に世界中の芸術家が発想を膨らまし瀬戸内海と芸術のコラボレーションが観られます。

我々香川県支部はこのような風光明媚かつ芸術性に溢れた土地で日々歯科臨床に従事しながら、同窓の連携も密に余暇も充実しております。

コロナ禍での規制の多くは緩和され、県を跨いで移動もできるようになりました。

先日私の同級生がお子さんのテニスの全国大



会が香川県で行われるというところで連絡いただきました。

久しぶりの再会、お互い貫禄も付き非常に懐かしい思いをさせていただきました。

みなさんもこれからさまざま



な県を跨いで移動をされると思いますが、香川県には各年代の個性豊かな同窓生が在籍していますのでお越しの際は連絡をとってはいかがでしょうか。

# 愛媛県支部 支部便り

## 愛ある国えひめ、愛顔えがおいっぱい の「愛媛県支部」

昨年同様、今年度の愛媛県支部同窓会活動は新型コロナウイルス禍のためすべて中止となりました。そこで今回同窓会誌に掲載する企画は、梅雨が明けた7月初旬の日曜日、瀬戸内海に浮かぶ広島との県境にあります上島町の島の一つ、岩城島唯一の歯科医院「岩城歯科診療所」を訪ね、院長の愛媛県支部会長である村上始先生(7期)にインタビューを行い、大学時代の思い出や今後の展望まで語っていただきます。



先生は大学時代、若葉に住んでいたそうです。そこから大学に通い、部活は硬式テニス部に所属し毎日講義が終わると角栄団地にあるテニスコートでボールが見えなくなるまで練習をしていました。そんな中、ちゃっかりとバイク(テニスのコーチ)をしながら中古車を手に入れたそうです。

卒後は城西歯科大学口腔外科学第二講座に入局し埼玉医科大学、鳥取県立中央病院、獨協医科大学越谷病院などで研修後、東邦病院歯科口腔外科医局長を務められ平成3年に当時地区の歯科医師会の支部長を務めていた父から岩城島の歯科の先生がいなくなるとの相談があり、岩城島に岩城歯科診療所を開業されました。

島では唯一の歯科医院でほとんどの患者さんとは一生の付き合いとなり、島の住人一人一人の顔が分かることで比較的信頼関係が確立しやすい反面、いい加減な治療をするとすぐに悪い結果となり

返ってくるので気が抜けないとのことでした。周囲の島の歯科治療も担っており年に数回、高速船で1時間の瀬戸内海の小さな島へ検診・指導に行くこともあり、訪問診療では船便が少なく、仕方なく日曜日などに訪問することもあったそうです。

そんな先生の趣味はテニス、ゴルフ、旅行そしてヨットにも挑戦中で休日はゴルフをしたり島を出て広島県福山市の家でゆっくり休んだりして過ごしているそうです。

今後の展望をお聞きすると、島に1軒しかない歯科医院なのでやりがいもあり島民の皆さんが望んでくれるのであればそれに応えたくできる限りやろうと思っているとのことでした。そして、瀬戸内海の島々では無医村がだんだんと増えてきており医師・歯科医師がいなくなった



島では島民は本当に困っている。地域医療に貢献したい先生、また田舎生活してみたい先生がいましたらぜひ田舎に目を向けてみてはいかがでしょうかとのことでした。また、故藤田訓也名誉教授を初め明海大学附属病院第二口腔外科でお世話になりました先生方、また硬式テニス部でお世話になりました先生方、7期の同級生の先生方には今の私があるのも皆様のおかげと本当に感謝しておりますとのことでした。

今回、我々は船で上島町に渡り隣の島からレンタル自転車を借りて3月に開通したばかりの「ゆめしま海道」という島々を結ぶ橋を自転車で渡り先生の診療所を訪ねました。暑さと疲労でぐったりした我々を先生は笑顔とエアコンの効いた快適な診療室で迎ええ丁寧に対応していただきました。お忙しい中ありがとうございました。

33期 広報モニター 眞木 信太郎  
(33期 別府 祐次)

# 高知県支部 支部便り

## 高知県支部 近況報告

高知支部は、年に一度の総会を3年ぶりに開催！と7月に連絡して延期、8月にも企画して延期でしたが、3度目の9月にやっと3年ぶりの総会が開催されました。



今回は出席者が若干少なめだったのですが、次回は新年会を予定しております。

振り返れば、2020年の初春から日本にも新型コロナの恐怖が急速に拡がり（横浜港ダイ

ヤモンド・プリンセス号、東京オリンピック延期、数ヶ月の長期間にわたり学校が休校）

ワクチン開発が急がれ2021年の2月から日本でもワクチン接種が始まりました。一部

の地域では歯科医師もワクチン接種を担いました。多くの歯科医院は2020年、かつて

経験した事の無い来院患者減、徹底した感染対策下でのストレスフルな診療。自院で決

せてはいけないという緊張感・プレッシャー。いま、思い返せば本当

につらい日々を、なんとか乗り越えたなど…。(まだ新型コロナとの闘いは終わっていませんが。)

今、この原稿は2022年10月に書いていますが現時点では第7波が落ち着いて飲食店にも活気が戻りつつある状況で、ひさしぶりに楽しく会合ができるようになってきました。

私事ではありますが、新型コロナが流行る前と今で全く変わった事があります。「お酒とマウスピース矯正」です。「お酒とマウスピース矯正」？ですよ

ね(笑) 当院は夕方や土曜日に受診希望者が集中するので、混雑緩和の為にチェアタイムが短く済むカスタムメイドマウス

ピースを用いた矯正治療を8年前から導入しています。新型コロナ流行をきっかけにマウス

ピース矯正患者さんの比率が高くなりました。マウスピース矯正はチェアタイムは短く済むのですが、実は診療時間外にパソ

コンで治療計画を立てたり、設計したり修正したり指示を出す時間が多いので、結局は診療後の夜にデスクワークとなります。毎晩2時間はパソコンなので、

夜にお酒を飲む事が無くなりました。先日、久しぶりに飲酒する機会があったのですが、ビールを1杯と日本酒を0.5合飲んで帰宅したところ、気分が悪くなり酷い2日酔いになりました。

2年以上ほとんど飲酒しない生活が続くと、私の身体はアルコールを受け付けない身体に変化してしまいました。大好きな日本

酒やワインをこれからも楽しみたい気持ちはあるのですが、飲酒をしなくなっただけからは眠りも深くなりましたので、良かった

と思っています。(余計なお世話かも知れませんが)皆様も、飲酒を減らすと睡眠が改善する可能性があると思いますので、も

し宜しければお試しください。

(25期 金子 和之)

# 福岡県支部

## 支部便り

### 直腸癌、肝臓転移癌

2021年より、慢性下痢、それが粘液便となり外科を受診した所、直腸癌と肝臓転移がみられ直腸癌は切除、人工肛門造設、肝臓転移は抗癌剤療法と決定、2021年12月より入院療養しています。

入院中は検温、血圧測定の日課。入院3週目から4種の薬剤服用が始まり、何の薬剤か聴いたら降圧剤血糖降下剤、服用開始したら頭はふらふら、全身無力感で便所にも歩いて行けなくなって紙パンツ。これでは退院後の生活が困難になるので担当医に問い合わせたら、やっと病棟に来て、この状態が続くのか、軽減するか、憎悪するのかわかれば、返事はただの「はあ」せめて便所に歩いて行けるように薬種、薬用量の検討が出来ぬものか聞いたら、またもや「はあ」ここで高血圧、高血糖の薬物療法を断りましたが、またもや「はあ」全く話にならない担当医であった。

1月で退院して現在は1月に4日、抗癌剤の化学療法を受けていますが、気力はさておき体力が確実に減衰しています。さいつまで体力がもつか。

(3期 支部長 村岡 和彦)



# 佐賀県支部 支部便り

## 個性派集団 佐賀さいこう

佐賀県支部です。今年はまだなな日程の都合が合わず、例年4月に行つてゐる懇親会が、9月になりましたが、佐賀市のホテルニューオータニで、9名参加で開催しました。

やっと開催された懇親会でしたが、あいにく翌日の朝から、九州地方は台風14号上陸の予報で、県内といえど遠方の先生もいらつしやるので、早めのお開きとなりました。

そんな佐賀県の玄関口、九州佐賀国際空港。1998年に開港して、当初は有明佐賀空港という名称でしたが、2012年に国際線も始まり、それに伴い名称も2016年から九州佐賀国際空港となりました。

南に有明海、その彼方に普賢岳、周囲を広大な田園地帯に囲まれており、眺望スポットとしても人気で、360度の円形展望デッキからは、航空機の離着陸、美しい夕景、夜の滑走路に点灯する赤・青・緑の灯など感動的な景色が楽し

めます。また最近では、25周年を向かえ、リニューアルして、オシャレに生まれ変わり、カフェでもしながら飛行機を眺められるフリースペース等もでき、个性的なお店や、飛行機に乗らない時でも楽しめる全く新しいスポットになっていて、そこでサッカーJリーグのサガン鳥栖のパブリックビューイング等が開催されたり、また9月には赤ちゃんハイハイレースのイベントが開催され、2021年10月に産まれた、うちの長男も参加してきました。空港で飛行機を横目にしてのハイハイレース。いい思い出になりました。この会誌が出来上がる頃には、すでに歩いてることと思います。

そんな楽しいイベントや色々な魅力のある佐賀空港、もし来られた際には色々見学していつてみて下さい。



# 長崎県支部 支部便り

## ≪支部活動を若い世代から盛り上げよう!!

長崎は今年、長崎駅の移転および西九州新幹線の開業、そしてそれに伴う地域再開発事業と、100年に一度の変革と言われた年となりました。

しかし、今年もコロナ禍の影響により、長崎で毎年行われる「ランタンフェスティバル」「長崎帆船まつり」「長崎ペーロン選手権大会」そして「長崎くんち」といった各種イベントも軒並み中止という残念な年となりました。



私たち明海大学歯学部同窓会長崎県支部は、支部活動を若い世代から盛り上げよう!! をキヤッチフレーズに日々活動しておりますが、今年もやはりコロナウイルス感染拡大の影響により、恒例の長崎県支部同窓会も3年連続の中止となりました。

今年もやむを得ず積極的な同窓会活動ができない歯痒い一年となりましたが、そんななか同窓会への一名の新規入会があるなど嬉しいニュースもありました。

それでは今回の支部便りでは、秋の恒例行事「長崎くんち」についてご紹介いたします。

長崎くんちは、10月7日の前日(まえび)、10月8日の中日(なかび)、10月9日の後日(あとび)の3日間行われます。前日には諏訪・住吉・森崎の三社の御神体を戴いた神輿が大波止の御旅所へ出発し、後日に本来の奉納場所へと還るその間に、長崎市内の各所スポットで奉納踊りや神事が催され、長崎市内は大変な熱気と歓声に包まれます。

この「長崎くんち奉納踊り」は、国の重要無形民俗文化財に指定され、始まりは1634年にまで遡ります。

奉納踊りは当番制で、当番の町を「踊り町」と呼び、59の町が5〜7町ごと7組に分かれて7年に一度、奉納踊りを披露します。

奉納踊りで一番有名なのは「龍踊り」でしょうか。江戸時代から続く代表的な演目で、躍動感ある龍の舞は、間近で見ると大迫力です。

また、くんちで最も人気のある演目は「コッコデショ」です。由来は大阪の堺の段尻ともい



われ、4名の太鼓打ちを乗せた太鼓山を、36名の担ぎ手が「コッコデショ!!」の盛大な掛け声と共に放り上げたり回したりと、男意気に満ちたまさにカッコイイ!出し物です。

それ以外にも、「オランダ船」「御朱印船」「竜宮船」といった曳物そして傘鉾など、京都や堺の影響と、南蛮、紅毛文化の風合いが入り交じった、まさに長崎文化の象徴といえるお祭りです。

今年も残念ながら「長崎くんち」は中止でしたが、来年こそは開催してほしいものです!

是非、その折には長崎に来ていただいで、生の奉納踊りを、「モッテコイ!!(アンコールの意味)」の掛け声と共に体感していただけたらと思います。

# 熊本県支部 支部便り

## 古希を迎えて

私は熊本の阿蘇山の近くで開業しています。

思えば明海大学(旧城西歯科大学)を卒業してもう45年を迎えようとしています。

先日友人たちが私の古希の祝いをしてくれました。

コロナも少し落ち着いてきた時期でしたので今のうちだと決行してくれたようで有難いことです。



さすがにこの年になると人生いろいろなことがありました。

皆さんもそうだと思いますが私の人生でもいろいろな事を経験しました。楽しいこと悲しいこと辛いこと感動したこと楽しかったことなど。

大きなところでは熊本地震でした。映像でも見られた方もおられると思いますが熊本城が大きく損害を受けました。

診療所近くでは阿蘇大橋が崩壊しました。地震直後に近くを通りましたが自然の力のすごさ、怖さを感じました。

また水害にも会いました。床上90cmでしたがチェアーからカルテカラー色んな器具まですべてダメになりました。

災害直後にはこれからどうやって生きていくかと思うこともありましたが、友人や周りとに友人、知人や周り

の皆さんが助けてくれました。その時は本当に感謝で、人の有難さが身に沁みました。

身体がほうでもいろいろ不都合が出てきました。狭心症になり、心臓のバイパス手術を行いました。手術の時は医者任せです。自分はまな板の上の鯉の心境でした。若いときは人生、自分で何とかなると意気込んでいましたが、自分の力ではどうしようもないことを知りました。

ある医師が入院していて余命宣告を受けた患者さんに最後に何がしたかったですかと聞いたところ、昔の親しかった友人たちと会ってみたいかったという人が多いそうです。

東北地方に住んでいる友人に会いに行こうと友人たちと話しあっていました。彼とは卒業以来会っていませんでした。しかし毎日の生活に流されてしまいがちな今年こそはと思っていたらコロナで行けなくなりました。ところが先日その友人がなくなった。



と報告がありました。残念でした。

いつか会おう、またいつでも会えると思っても会えずに終わってしまうこともあるのですね。

先日鹿児島で九州歯科医学会があり学会そつちのので鹿児島島の友人に会ってきました。昔話に花を咲かせ久しぶりに楽しい時を過ごせました。

大学卒業後会えていない友人には時間をつくっては是非会いに行きたいと思っています。

(4期 市原 誓志)

# 大分県支部

## 支部便り

≪大分県の国宝を紹介いたします。≫

### 国宝 宇佐神宮 本殿

八幡さまは、古くより多くの人々に親しまれお祀りされてきました。

全国約11万の神社のうち八幡さまが最も多く4600社ありのおやしろがあります。

宇佐神宮は、4万社あまりある八幡さまの総本宮です。御祭

神である八幡大神さまは、応神天皇のご神霊で571年に初めて宇佐の地に示顕になったといわれます。

応神天皇は、大陸の文化と産業を輸入し新しい国づくりをされた方です。725年現在の地に御殿を造立し八幡神をお祀りされました。これが宇佐神宮の創建です。

斧を入れない深緑の社に映える美しい本殿は、国宝に指定されてお祀り総本宮にふさわしい威容を誇っています。奈良時代から明治時代までは神仏習合で境内には東西塔をそろえた大伽藍の神宮寺「弥勒寺」があった。

### 国宝 孔雀文磬

磬とは

仏教の法要や読経の際

に使用する楽器(仏具)で「へ」の字型の金属製の板をつるし小型の撞木でたたいて音を出す。中央には梵鐘のように蓮華を模った撞座がありその左右には模様が描かれその模様により「孔雀文磬」「宝相華文磬」などと呼ばれる。裏面は表と同様の撞座が中央にありその左右に「承元三年(己/巳) / 八月五日(法印祐清)」の銘文があり1209年に祐清という法印(僧の

位)が弥勒寺の金堂に施入したことが分かっている。孔雀文磬は宇佐神宮宝物館に展示公開しています。

大分県と言ったら真っ先に日本屈指温泉街 由布院 が挙げられますが大分には温泉以外の観光スポットがたくさんあります。大人になるとなかなか日本の歴史に触れる機会が少なくなりこれまで見てこなかった景色を求めて旅するひとが多くあります。大分の国宝をめぐる日本の歴史を振り返ってはいかがでしょうか。

(8期 支部長 木津 鉄之助)



# 宮崎県支部

## 支部便り

### 宮崎県おすすめゴルフ場

コロナ禍の中、ゴルフが再びブームとなっております。

周知のとおり、我が宮崎県は一年中温暖な土地のため、多くのゴルフ場があり、冬場は特に関東以北のゴルフアーたちが大挙して来県されます。

今日は、プロトーナメントコース3つと私の独断のおススメ



「アクサレディス」開催の「UMKCC」



「リコーカップ」の舞台「宮崎CC」

メ4コースをご紹介します。

【フェニックスカントリークラブ】

ダンロップフェニックストーナメント開催コースであり、日本でもっとも有名なコースです。太平洋の脇にある松林でセパレートされた戦略性高いコースです。ジャンボ尾崎・ウッズらのプレー名場面も記憶に新しいところでしょう。

クラブハウスも重厚で、原則ジャケット着用等、格式の高いクラブです。真冬でも晴れていれば半袖で廻れますが、十一月から二月は県外客が多く、メンバーでも予約が取りにくいです。プレー代も高めですが、ゴルフアーとしては一生に一度は廻ってみたい憧れのコースでしょう。

【UMKカントリークラブ】

五月に女子のトーナメントが開かれるコースです。コース整備が素晴らしいフェアウェイも綺麗なゴルフ場で、コース内にはヤマモモの木が多く、春にはたわわに実ります。平坦でカートで廻れますし、コースレートのには良いスコアが出やすいコースです。

【宮崎カントリークラブ】

女子トーナメント最終戦（リコーカップ）が行われる古い歴史を誇るコースです。

宮崎空港から車で五分のところであり、交通の便が良いです。コースは海の近くで、松林でセパレートされています。このコースの特徴は何と言っても高麗グリーンです。傾斜と芝目の強さはトーナメントでも数々の名場面を生んできました。カートではなく歩きなので、体力的にはタフさが必要です。

さらに私のおススメを4つご紹介します。

【美々津カントリークラブ】

太平洋を臨む山の斜面にあるコースです。本当に海が綺麗です。県北を代表する名コースです。

【ハイビスカスゴルフクラブ】

関東でスリーハンドレッドゴルフクラブ、ファイブハンドレッドゴルフクラブを運営する会社作った豪華なゴルフクラブです。今は経営が変わり、リーズナブルな料金設定が魅力です。



愛和宮崎GC



国内最高峰のトーナメント舞台「フェニックスCC」

【青島ゴルフクラブ】

海と池と水の景色が素晴らしいコースです。リゾートの雰囲気ですが、池が効いていて、コースは戦略的です。景観も素晴らしく、以前はジャンボ軍団が毎年冬キャンプしていたところでもあります。

【愛和宮崎ゴルフクラブ】

思い切りドライブを振ることでできるワイド・アンド・ロングの丘陵コースです。アウトはワシントンパーム、インは樺や桜の林立する和風のリゾート感あふれるコースで、クラブハウス、ホテルは黒川紀章設計の素晴らしいタワーは一見の価値があります。

いささか、個人的見解で宮崎県のゴルフ場をご紹介します。おまじが、ゴルフ天国宮崎では、お気に入りのゴルフ場をきつと見つけることができます。おまじが、是非、おでかけください。

(9期 広報モニター 竹尾 保孝)

# 沖縄県支部 支部便り

## ≫ナンくるナイサーー沖縄県支部

「生きる」と島田勲沖縄県知事の声。命の大切さを訴える映画「島守の塔」の一場面。

今回はコロナ禍で沖縄県支部会もなかなか開催できないので支部報告として戦後77年、沖縄県本土復帰50周年に因んで沖縄

戦史について報告したいと思う。

日本国内唯一の地上戦が起

こった沖縄県、1945年4月

1日米国の沖縄上陸作戦。鉄の

暴風と言われた激しい空襲と艦

砲射撃があり住民は絶望に追い

込まれた。亡父の話では中城湾

が真っ黒に染まるほ

どの軍艦の数であつ

たらしい。

その様な戦時下の

中 内務官僚 島田

勲氏(兵庫県出身)が

戦後最後の沖縄県知

事として赴任、県民

の為尽力を尽くした。

県外の人がこのよう

な戦時下の中沖縄に

赴任するという事は

命を失う危険もある。

島田氏の決断には頭

が下がる思いである。

沖縄県民戦死者10万

、15万人、4人に1

人が犠牲となった沖

縄戦、皇民化教育に

洗脳された住民に命の大切さを島田氏は訴えたという。

沖縄には「命どう宝」

と言う言葉がある(命

がなによりも一番大事

と言う事)二度とこの

ような悲惨な沖縄の地

上戦が起きないことを

祈る。この様な激動の戦後を乗

り越えた、うちなーんちゅ(沖

縄県人)だからこそ、その心には、

(まことそうけーナンくるナイ

サー)真に生きていればどうに

かなるさの精神が宿っているの

ではないか。

現在世界ではロシアのウクラ

イナ侵攻、台湾有事、米中間題等、

きな臭い報道ばかりである。話

し合いで解決できる国際社会に

なればと祈る。

戦時中消息不明になった島田

勲氏の慰霊碑「島守の塔」が糸満

市摩文仁の平和記念公園内に現

存する。

二度と沖縄で地上戦が起こら



ない事を説に願う。

命どう宝(ぬちどう宝)と言

う言葉を大切にしたい。

(14期 中村 亨)

## 学事課だより

### 2022年度学生生活報告

歯学部では2022年6月から対面授業を全面再開し、学生たちが待ちに待った課外活動も同月から再開しました。さらに、8月には一部海外協定校と学生奨学海外研修も再開するなど、次第にキャンパスにはコロナ禍以前の風景と活気が戻りつつあります。

#### ◆奨学海外研修派遣の再開

(テキサス大学サンアントニオ校・メキシコ州立自治大学)

新型コロナウイルス感染症の影響により2020年以降中断していた奨学海外研修が今夏から一部海外協定校との間で再開し、8月にはテキサス大学サンアントニオ校及びメキシコ州立自治大学に各5名ずつ計10名の学生が参加しました。

研修期間中はキャンパス見学ツアー、病院見学、実習参加のほか、実際に医療現場でホスト学生の診療アシストを行う等、現地医療への理解を深めました。

参加した学生からは「奨学海外研修制度は現地の医療や異文化に触れられる絶好の機会です。これまでにない状況下で心配もあったが、参加して本当に良かった。」との声が聞かれました。

右記2校のほか、2023年2月～3月にカリフォルニア大学ロサンゼルス校(5名)及びシエナ大学(2名)への派遣を実施予定です。



◆第52回けやき祭を開催!  
(2022年10月8日)

今年度のけやき祭は昨年に続き、通常2日間行われているものを1日に短縮、参加者は学内関係者に限定して行われました。

また、約2年ぶりに課外活動も再開され、各部活動・同好会の学生達が思考を凝らし例年にはない様々な企画が実施されました。写真部や美術部による作品展示や、軽音学部やダンス同好会のステージ発表、そして最後には毎年恒例のビンゴ大会が開催され、学生同士の交流を図る貴重な機会となりました。

コロナ禍で様々な制限がある状況でも、明海大学歯学部生としての誇りを次のけやき祭へ繋いでいきたいという実行委員の強い思いのもと、掲げられたテーマは「PRIDE」。実行委員長の上野智仁さん(3年生)を中心に、昨年より更にバージョンアップしたけやき祭の実現に向けて頑張ってくれた実行委員の成果を充分に感じられ、参加した学生にとっても非常に実りある1日となりました。

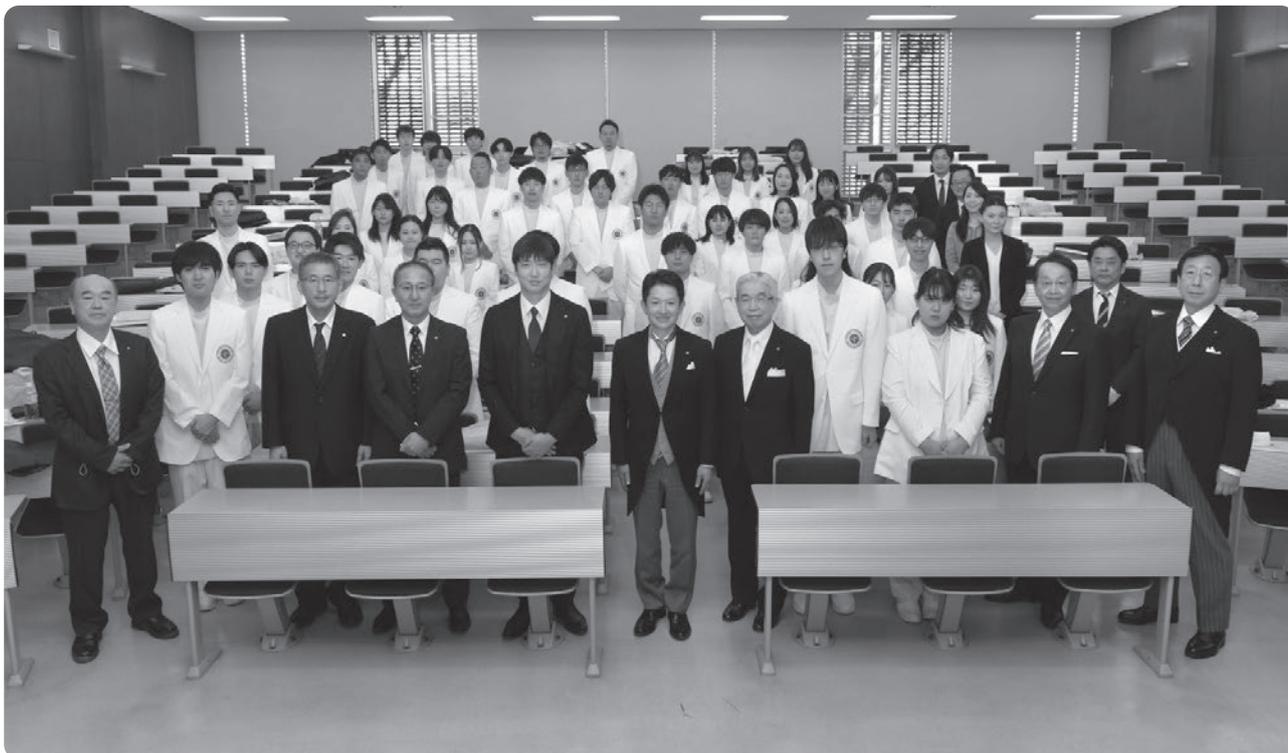


## 2022年度 歯学部ホワイトコートセレモニーにて白衣の寄贈

会長 中村 睦夫（2期）

2022年4月5日に坂戸キャンパス3階大講義室で5年生を対象としたホワイトコートセレモニーが開催され、本会から白衣の寄贈をする。

この事業は2020年度から行っており、学生さんが臨床実習に入る5年次に医療人を目指す学生であるということを再認識する重要な式典であり、登院式・白衣授与式とも言われている。



## 第5回 学術講演が行われました

広報部部員 大友 有子 (15期)

2022年4月16日(土) 東京八重洲クラブにて、本学の機能保存回復学講座 教授 大岡貴史先生によるご講演が行われました。

同窓会より会長の中村睦夫先生、副会長の藤内祝先生、学術の佐久間宜行先生、専務理事の若尾樹先生、理事の岡本先生、と私広報部委員の大友で参加しました。



## 明海大学・朝日大学歯学部同窓会役員協議会と懇和会を開催いたしました

専務理事 若尾 樹 (32期)

2022年5月14日(土)八重洲倶楽部・うな富士 17:00～ 今回は本会が主催し、協議会と懇和会を開催いたしました。協議会においては両同窓会から活発な意見が出て、有意義な情報交換の場となりました。懇話会では、理事長、両大学学長、両大学監事にもご出席いただき、和やかな雰囲気での会となりました。



## クリニカルスキルアップセミナー取材

広報部 常務理事 杉山 重信 (10期)

12月4日、明海大学・朝日大学歯科医師生涯研修センターにおいて、我同窓会で毎回お世話になっている顧問弁護士の横山敏秀先生によるクリニカルスキルアップセミナー「歯科臨床に必要な医療人権と医療水準の担保」が行われたので取材に行ってきました。



## 本部と支部とのweb懇談会を開催しました。

広報部 理事 池田 亮 (10期)

9月11日(日曜日) 本部と支部のwebを用いた懇談会が行なわれました。

同窓会は全国10ブロックに分かれており、その中で2ブロックをアトラダムに組合わせて、その支部と本部との懇談会をwebで行っています。

少人数なので、画面越しですが皆さんの顔を見ながらの懇談会なので、普段交流がない支部どうしの意見交換ができ、大変有意義な会議で各支部からも好評をいただいています。

この試みは、コロナ感染症が収まってもやってほしいと思います。



北海道ブロック

北海道

東北ブロック

青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島

関東ブロックA

茨城、栃木、群馬、埼玉、長野、新潟、大学

関東ブロックB

千葉、東京、神奈川、山梨

北陸ブロック

富山、福井、石川

東海ブロック

静岡、愛知、岐阜、三重

中国ブロック

鳥取、島根、岡山、広島、山口

四国ブロック

徳島、香川、愛媛、高知

九州ブロック

福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄

第95回

明海大学歯学部同窓会

# 定例代議員会報告

広報部担当理事 納 千富（12期）



令和4年3月13日(日)に  
A P 日本橋 6 F、A・B ルー  
ム会議室にて難波議長、澤副  
議長の進行のもと第95回定  
例代議員会が開催された。

開会に先立ち沖縄県歯科  
医師会会長米須敦子先生の  
ご挨拶がありました。明海第  
12期卒業女性で初めての都  
道府県歯科医師会会長に就  
任され、他県からの講演等の  
活動、自院での診療をしながら  
社会情勢に合わせ新しい  
道に向かっていくとのこと  
でした。

その後、澤副議長より関口  
昌一参議院からの祝電が披  
露された。難波議長より出席  
議員の定足数の確認が行わ  
れ、代議員総数60名のところ  
会場出席21名書面による参  
加39名になっており会の成  
立が宣言され本日出席の予

備代議員が読み上げられた。  
古川副会長の開会宣言の  
後、若尾専務理事より物故会  
員15名について報告があり  
黙祷が捧げられた。

議事録署名人には千葉県  
支部の林康夫代議員同じく  
千葉県支部の竹川文弘代議  
員が指名された。中村会長か  
ら挨拶があり、コロナ禍のな  
か参加いただいた代議員の  
先生方に謝辞を述べられた  
後、沖縄県歯科医師会会長に  
ご就任された米須敦子先生  
のご活躍をお祈りしている  
こと、また業界団体で活躍さ  
れている本会会員がたくさ  
んいらつしゃることを誇り  
に思うと述べられた。また、  
2月24日に開始されたロシ  
アによるウクライナ軍事侵  
攻への抗議声明を姉妹校で  
ある朝日大学が日本国内で  
最も早かった東京大学、広島  
大学(2月25日)に続き翌26  
日に出していることに感銘  
を受けたと述べられた。

1976年に創立されま  
した本会が4年後の創立50

周年に向けて大きな節目で  
あり記念事業が滞りなく開  
催できるよう準備していかな  
ければならなく代議員の  
先生方には協力のほどよろ  
しくお願い申し上げますと  
述べた。

次に本部より各会務報告  
と水上委員長より基金管理  
委員会報告があり、厚澤副委  
員長よりホームページ委員  
会の報告があった。次に50周  
年記念検討委員会古川委員  
長より第1回検討委員会が  
令和4年2月3日ウェブ会  
議で行われ水上委員長、筋師  
副会長、若尾専務、杉山常務、  
厚澤常務、佐久間常務、市村  
常務、古川副会長の8名で行  
われ、委員長に古川副会長、  
副委員長に市村常務が任命  
され、一番時間のかかる記念  
誌の作成に先生方の資料、原  
稿の協力をいただきたいと  
述べた。

その他として、若尾専務理  
事より今期5名の方に同窓  
会長賞を授与することの報  
告があった。

議題に移り『第1号議案 / 令和4年度事業計画案の承認を求める件』『第2号議案 / 令和4年度一般会計歳入歳出予算案についての承認を求める件』『第3号議案 / 基金の預け入れ先の変更について承認を求める件』について執行部より提案理由が述べられ議案が承認された。第3号議案について今現在5つの口座を基金で管理しているが非常に煩雑となっているため口座数を3つに減らすという改定案で①大学からの預り金口座②定期、決算預金口座③一般会計の口座です。

ここで、議事進行が澤副議長にかわりコロナ禍での代議員会でのウェブ活用懇談会は有意義だが先生方の環境整備の確認、進行。議長、副議長の混乱を招く運営ではいけないので引き続きIT対策委員会で検討が必要だと若尾専務理事からの説明があった。また、50周年記念事業についての会員名簿の作成は2022年4月から個人情報保護法改定等での個人制限が設けられ厳しい罰則規定が科せられるようになってきているのが現状で、冊子での会員名簿は難しいと思われると若尾専務理事からの説明があった。

ここで再度議事進行を難波議長に交代し支部内での会員数と会員高齢化の問題について議論があった。若い先生の理事登用や大学の県人会での学生とのコネクト（今はコロナ禍で無理かも）など。

監事講評で高田監事からは会務運用をしっかりとやっている、高山監事からはコロナリスクの高い仕事なのでぜひ気を付けていただきたいと意見をいただきました。

磯貝副会長の閉会宣言で代議員会は終了した。



第96回

明海大学歯学部同窓会

# 定例代議員会報告

広報部担当理事 池田 亮 (10期)



長より、出席代議員の定足数の確認が行われ、会の成立が宣言され、本日出席の予備代議員の紹介が行われた。

- 栃木県支部・新井文孝先生。
- 群馬県支部・落合芳先生。
- 埼玉県支部・埼玉浩基先生。
- 大阪府支部・堀田敬史先生。
- 京都府支部・今井昇先生。
- 愛媛県支部・

村上始先生。

令和4年10月16日(日曜日)12時30分より、A.P.東京八重洲の11階 K.L.M.ルームにて、難波隆夫議長・澤正宏副議長の進行のもと、第96回定例代議員会が行われた。

開会に先立ち、澤副議長より自由民主党参議院議員会長・関口昌一先生のご挨拶の祝電が披露された。次に点呼が行われ、難波議

松崎俊一副会長による開会宣言が行われ、福祉部の中尾幸一常務理事より2022年1月からの物故会員35名の報告があり、物故会員に黙とうが捧げられた。

議事録署名人名には、東京都支部・田中入代議員と神奈川県支部・森脇敏則代議員が指名された。

続いて会長挨拶に移り、村陸夫会長より平素より本会会務執行に当たり代議員の皆様方へのお礼の言葉に始まり、コロナウイルス感染が完全に収束に至らないなか会場出席された代議員の皆さまへのお礼、またご都合により書面決議にて御出席いただき、YouTubeでのライブ配信をご視聴いただいている代議員の皆さまにもお礼が述べられた。

本会会員4期の関口昌一先生が、第26回参議院選挙においてトップ当選されたのご報告と益々のご活躍を皆様方とともに祈り申し上げたいと述べられた。

今年の夏の関東甲信越をはじめ異常気象による猛暑と豪雨続き、台風が続いて発生、能登地方などの地震など自然災害に不幸にも被災された会員の皆さまへのお見舞いが述べられた。

同窓会活動についての会長挨拶は、すでに事前に代議員資料としてお届けしているの

で、補足的なあいさつが述べられた。

学術部の事業ですが、ホームページ上でYouTubeにて学術講演を動画配信している事業で、すでにホームページ上にアップしているのは是非ご視聴くださいと述べられた。

総務部の事業ですが、コロナ渦であるということもあり、昨年に引き続き本部と支部とのウェブ懇談会を開催しており、忌憚のないご意見を頂戴でき、支部間同士の意見交換もでき、好評であった。この事業は全国の支部長さんにご参加いただきウェブによる支部長会議に発展できればと検討中だとおっしゃられた。

対外事業として、新潟大学歯学部同窓会創立50周年、福岡歯科大学創立50周年、大阪歯科大学同窓会設立100周年、明海大学・朝日大学歯学部同窓会役員懇話会に対応したこと。

次に本会の創立50周年に向けて、記念事業検討委員会を開催しながら、創立50周年記念にふさわしい記念事業ができるよう検討させていただいている。

次に、日本の18歳人口が減少し始めており、大学の定員割れが問題となり、歯学部においては令和4年度12校が定員割れとなり今後さらに増えると言

われていて、受験生の大学選びを重視する項目として通学のアクセスや大学周辺の環境が無視できなくなっています。私どもの同窓会と運命共同体である明海大学は、千葉県浦安市に東京ドーム3個分の広大な素晴らしい浦安キャンパスがあります。今、本会は浦安キャンパス同窓会と合同協議会を持ちながら、オール明海で母校の発展に寄与すべき共同事業を始めています。将来歯学部が浦安キャンパスに移転されれば、歯学部のみならず他の学部の発展に大きく影響することは間違いなく、明海大学全体として大きな前進ができるものと思つていて、本会と浦安キャンパス同窓会、母校明海大学のオール明海で連携すれば、厳しい大学環境を乗り越えられると私は確信します。代議員の皆さまに置かれましては本会と母校の未来を見据えた素晴らしいご意見をお持ちだと拝察いたしますので、ご意見を頂戴できればそれを生かしてまいりますと述べられた。

次に報告事項に移り、本日より、総務部・財務部・広報部・書記部・学術部・組織部・福祉部の各部の常務理事より各部会務報告が行われた。

続いて、基金管理委員会の水上正大委員長、IT対策・ホームページ運営合同委員

会の厚澤賢洋副委員長、50周年記念検討委員会の古川隆彦委員長より委員会報告が行われ、会長挨拶や広告事項について質疑応答がされた。

ここで出席代議員数の再確認が行われた。代議員総数60名のところ、会場出席28名、書面による参加32名。

議題に移り、『第1号議案・令和3年度一般会計歳入歳出決算の承認を求める件』を財務部の古田和也常務理事より提案理由が述べられた。ここで高田和雄監事・高山正和監事より監査結果の報告があった。その後第1号議案に対する質疑が行われたのち議案が全員挙手で承認された。

続いて『第2号議案・令和3年度基金・決算(案)』について承認を求める件』を基金管理委員会の水上委員長より提案理由が述べられた。ここで高山監事・高田監事より監査結果の報告があった。その後第2号議案に対する質疑が行われたのち議案が全員挙手で承認された。

『第3号議案・特別会員について承認を求める件』について組織部の厚澤常務理事より提案理由が述べられ、第3号議案に対する質疑が行われたのち、顧問弁護士の高山先生よりコメントがあり、その後議案が原案どおり全員挙手

で承認され、すべての議題が終了した。

ここで議事進行が澤正宏副議長に代わり、協議題に移った。

京都府・今井昇代議員より『大学浦安キャンパス移転』についての質問と『会員名簿作製の要望』があり、『大学浦安キャンパス移転』の件について中村会長の指名により本会副会長で明海大学副学長の藤内先生より説明があった。

浦安キャンパスへの移転は、だいぶ前から話が出ていたそうですが一番大きな問題は、学部移転よりも病院の移転が一番難しく、病院は県が主で、千葉県で病院の公募がないと、申請できず、公募が5年間ありませんでした。それが今年7月になり、千葉県の病床の増床、もしくは新設に申請したというのが現実です。まだ7月終わりに申請しただけで、いろんなステップがあり、認可がおりて初めて病院ができる、そしてそれが学部移転になると思います。結果が出るのは来年(令和5年)の年明けくらいです。もちろん許可が出たら、同窓会の皆さんに何らかの説明させていただきますたいと説明があった。

会員名簿発行の要望については、若尾樹専務理事より、このご時勢、個人情報保護法等が厳しくなっており、今の現段

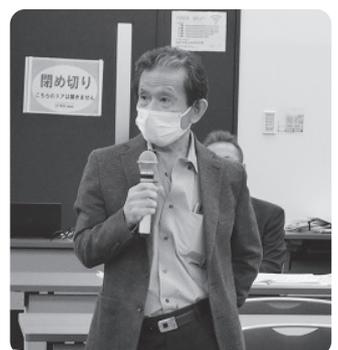
階では名簿作製は難しいというところで、皆さんに大変ご迷惑掛けますが、ホームページ上の名簿の公開というような形にさせていただいておるところですと説明があった。

東京都・羽田直人代議員より書面にて代議員会の年1回会開催、また書面決議の永続的な併用を要望があり、若尾樹専務理事より、代議員会は本会の最高議決機関でございますので、執行部側がそれを1回減らすということは決めることはなかなか難しい。現段階では、そのようなことは考えておりません。書面議決につきましても、今はコロナの状況があまり芳しくないもので仕方なく書面での参加を認めておりますが、これもコロナの状況がある程度改善してまいりましたら、そちらのほうも基本的には会場での出席というように形にさせていただきますたいと思えますとの説明があった。

協議が終了し、協議進行が難波議長に返され、執行部から次回の代議員会のお知らせを若尾専務理事より説明があった。

最後に、代議員会を閉会するにあたり高田・高山両監事より講評を頂いた。

高瀬厚太郎副会長の閉会宣言で代議員会は終了した。



# 教授就任あいさつ

明海大学歯学部 病態診断治療学講座  
口腔顎顔面外科学分野

教授 龍田 恒康



この度、2022年4月1日付で、明海大学歯学部病態診断治療学講座口腔顎顔面外科学分野教授を拝命いたしました龍田恒康と申します。

まず、今回の人事に関しまして、本学理事長、宮田淳先生、学長、安井利一先生に厚く御礼申し上げます。

そして、明海大学歯学部同窓会の会員の先生方ならびに明海大学関係の皆様にかかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。また、歯学部同窓会会員の皆様には、このような全国の同窓会の皆様との交流の機会を賜り、大変感謝いたしますと同時にこの紙面をお借りしまして厚く御礼申し上げます。

私は、1987年に城西歯科大学(現・明海大学歯学部)を第12期生として卒業しました。その後、当時の本学口腔外科学第一講座の歴代の教授であられました角田豊作先生、山本美朗先生、嶋田淳先生の下で研鑽を重ねてまいりました。

私自身が学位の研究テーマとしましたのは、ミニコンプレッションプレートによる骨接合の力学的評価であります。概要としましては、顎顔面口腔領域の外傷による下顎骨骨折の今日の治療法で、早期社会復帰と合併症などを考慮した治療法として観血的整復固定術(組織内固定)に使用するチタン製ミニプレートの種類

と固定方法のパターンに対し

て、静的加重を負荷した時の固定性を評価した内容であります。そこから得られた経験は、当科における現在の観血的整復固定術のスタンダード的な要素として日常臨床に反映させ、また、治療法の関連領域としましては、顎変形症のLe Fort IやSSRO (Sagittal Splitting Ramus Osteotomy) をはじめ Genioplasty などにも反映させて、明海大学附属病院で入院加療された数多くの患者様への治療に努めました。

臨床におきましては、入局当初には、顎顔面外傷、顎変形症、悪性腫瘍をはじめとする口腔外科全般的な疾患に対する外来と入院の診療に、当時

の口腔外科学第一講座医局長の阪本栄一先生をはじめとする諸先生方と、また、第二の臨床の学び舎としてお世話になりました、埼玉医科大学麻酔学教室の堀孝郎先生、松本勲先生、松本延幸先生、長坂浩先生、並びに医局の諸先生方には、私自身の今日の『臨床、教育と研究の糧』となる多くの教えを受けました。

また、明海大学歯学部での臨床では、『歯学部附属病院の医療提供としての臨床』と『歯科大学の情報発信としての臨床』の二つの柱から構成されており、その二環としての生涯研修(Continuing Dental Education)が、1999年11月23日に明海大学・朝日大学歯学部生涯研修センター(明海大学歯学部生涯研修部長、河津寛先生)が開設され、年間15領域に及ぶコースが開催され、累積のCDE参加受講先生方も15,900名に及ぶ、そのCDEに対しましては、微力ではありますが、今後も歯科大学の情報発信に務めてまいります。

そして、大学教員としての

最も要となります教育に関しては、歯学部長、申基喆先生、教務部長、坂英樹先生の管轄下に、基礎と臨床を通じて、協調性や和を重んじ(社会性)、様々な事象に関心を持ち(創造性)、物事の筋を見極められる(合理性)を兼ね備えた、周りから信頼される歯科医師の育成に努めてまいります。

まだ尚、浅知短才の身ではございますが、明海大学の教員として、臨床・教育・研究を通じて、引き続き本学の建学の精神である、「社会性・創造性・合理性を身につけ、広く国際未来社会で活躍し得る有為な人材の育成」に全力で臨んでいく所存でございます。

最後となりましたが、明海大学歯学部同窓会の先生方におかれましては、今後ご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



# 教授就任あいさつ

明海大学歯学部 社会健康科学講座  
スポーツ歯学分野

教授 上野 俊明



このたび2022年4月1日付けで、明海大学歯学部社会健康科学講座スポーツ歯学分野の教授を拝命いたしました上野俊明と申します。大学創立から50年以上の歴史と伝統を誇る明海大学歯学部の教授に採用していただき、身に余る光栄であると同時に、

職責の重さに身の引き締まる思いです。宮田淳理事長、安井利一学長をはじめ、関係各位に厚く御礼申し上げます。

私は1991年東京医科歯科大学歯学部を卒業後、同大学院歯学研究科に進学し、大山喬史教授（東京医科歯科大学名誉教授・元学長、鶴見大学元学長）の指導のもと博士課程を修了し、スポーツ歯

学に関する研究論文を提出し、博士（歯学）の学位を取得しました。その後、同大学附属病院医員（顎口腔機能治療部）を経て1997年歯学部助手に採用され、教員生活が始まりました。2000年に大学院重点化に伴う組織改編があり、スポーツ医歯学分野が新設されることになったため助教として異動し、2007年から准教授分野長として教室を率いて、スポーツ歯学の教育研究、臨床に研鑽を積んで参りました。教育については、座学として第4学年のスポーツ歯学の講義を担当いたします。次いで第5学年における臨床実習では松本勝准教授とともに、

カスタムメイドタイプのスポーツマウスガードの製作調整を課題としてチェアーサイドでの相互実習と技工指導を担当しております。

研究については、学位研究で取り組んだ咬合と全身の関係、とりわけ運動機能のバイオメカニクス解析を皮切りに、咬合による遠隔筋促進効果の機序解明、動的バランス機能に与える影響、マウスガードの高機能化と高付加価値化、フェイスマウスガードの最適化、運動負荷に伴う口腔内環境の変動と歯科疾患リスクとの関係を研究して参りました。最近ではマウスガードやフェイスマウスガードのデジタル化のほか、スポーツ中

の咬合動態をモニタリングするための歯科用センサーデバイス等の試作やモーションキャプチャ等を応用した顎運動トラッキングシステムの開発を手掛けています。さらに口腔感染症による骨格筋シグナル伝達の変調解析やスポーツ外傷事故データのテキストマイニングなども進めております。今後引き続き、教室スタッフとリサーチマインドに溢れた大学院生とともに研究を推進し、スポーツ歯学の進歩発展を牽引していきたいと考えております。

臨床については、大学病院の口腔保健科・スポーツ歯科外来（19診）にて本格的な競技者から学生スポーツ、愛好家まで幅広い層を対象に、運動・スポーツを行う上で欠かさない口腔の健康管理や歯科疾患・外傷障害の診断治療、予防効果に優れたマウスガードの製作提供を行っております。また代々木のPDI診療所にも出務しているほか、我が国の国際競技力強化拠点であるハイパフォーマンススポーツセンターHPSC／

国立スポーツ科学センターJISSの非常勤医師として、オリンピック・パラリンピック代表選手やJOC強化指定選手のメディカルチェックと医・科学サポーターにも従事しております。

これまでの経験を活かし、微力ながらも明海大学の発展に貢献できるよう精励し、建学の精神にある社会性・創造性・合理性を身につけ、国際未来社会で活躍しうる有意な人材養成に寄与したいと思っております。歯学部同窓会の先方におかれましては、今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

# 教授就任あいさつ

明海大学歯学部 口腔生物再生医学講座  
歯周病学分野

教授 林 丈一朗



このたび2022年4月1日付で、明海大学歯学部口腔生物再生医学講座歯周病学分野の教授を拝命いたしました林丈一朗と申します。この場をお借りして明海大学歯学部同窓会の先生方にご挨拶申し上げます。

初代の池田克己教授から、宮田隆教授、申基喆教授、そして多くの同門の先生方が築かれてきた、伝統ある明海大学の歯周病学教室の教授を務めさせていただくことは、たいへん光栄でありますとともに、職責の重さに身の引き締まる思いでございます。申基喆主任教授がご在任中という異例の人事でございますが、昇任いただきました宮田淳理

事長、安井利一学長、ご推薦いただきました申基喆副学長・歯学部長はじめ、関係各位には心より感謝いたしております。

私は香川県で生まれ、父親の仕事の関係で、中学・高校は名古屋で過ごし、九州大学の歯学部に進学しました。卒業後にまず勉強しようと思っただけで歯周病学でしたが、当時の九州大学には、歯周病学専門の講座がなかったため、卒業後は、石川烈先生が教授を務めておられました東京医科歯科大学歯学部歯科保存学第二講座に専攻生として入局し、翌年大学院に進学しました。後に同教室の教授に就任されました和泉雄一先生の元

で研究を始めましたが、和泉先生が鹿児島大学の助教授として赴任されたため、同大学医学部付属の難治疾患研究所免疫疾患研究部門にて研究を行うことになりました。当時の教授は、サイトカイン研究の第一人者で、後に第一内科の教授に就任された宮坂信之先生でした。後に鶴見大学の病理の教授になられた斎藤一郎先生が日本大学から助教授として着任され、分子生物学的な手法を用いた免疫学の研究を指導していただき、サイエンスの面白さに引き込まれていきました。大学院修了後しばらく歯周病学教室に在籍した後、米国のサンディエゴにありますがスクリプス研究所

免疫部門に2年間留学いたしました。そして、帰国後に明海大学に講師として赴くこととなりました。歯周病学では2001年の当時から、歯周治療にインプラント治療を取り入れ、歯周組織再生療法、歯周形成手術など、先進的な治療が行われており、申基喆教授のご指導の元で臨床に大きく舵を切って歩んできてまいりました。また、明海大学・朝日大学の歯科医師生涯研修では、講師を務めさせていただくとともに、UCLAのコースをスタッフとして毎年サポートさせていただく機会もいただきました。国際交流におきましても、学生奨学海外研修のインストラクターとしてUCLAを5回訪問させていただきました。いずれも他大学では決して経験することができない貴重な体験でした。

今後の抱負として、教育では、まずは学生が歯科医師国家試験に合格できる学力を身につけられることを第一に考え、6年生だけでなく、歯周病学の講義が始まる3年生か

ら対策を講じていきたいと考えています。また、臨床につきましては、歯科医師生涯研修に取り組んできた経験や、日本歯周病学会の専門医・認定医委員会の委員を長く務めさせていただいた経験を活かして、より多くの教室員が専門医を取得できる環境を整えてまいります。研究面では、基礎から臨床まで、特に英語の学術論文を国内外に発信できるよう、大学院生および教員を指導していきたいと考えております。

申教授は、ご定年までもう1年余りしかございません。しっかりと引継ぎ、教室の力を落とすことなく、ますます発展させていけるよう努めてまいります。また、10月1日付で副病院長を拝命しておりますことを、この場をお借りしてご報告させていただきます。同門会の皆様のご健勝を心よりお祈りし、これまでと変わらない先生方のご協力をお願い申し上げます。

# 教授就任あしらい

明海大学歯学部 形態機能成育学講座  
解剖学分野

教授 崎山 浩司



2022年4月1日付で明海大学歯学部形態機能成育学講座解剖学分野の教授を拝命いたしました崎山浩司と申します。

明海大学歯学部同窓会の会員様におかれましては益々ご健勝、ご活躍のこととお慶び申し上げます。また、本同窓会誌紙面にてこのようなご機会をいただきましたこと心より感謝申し上げます。

これまで口腔解剖学分野（旧口腔解剖学第一講座）は歯の解剖学と組織学を、解剖学分野（旧口腔解剖学第二講座）は全身の解剖学と組織学を教育してまいりましたが、2022年度よりマクロ解剖学とミクロ解剖学に分割するとともに分野名も新たに解

剖学分野（旧口腔解剖学分野）と組織学分野（旧解剖学分野）へと改名致しました。そのため、旧解剖学分野の教授であらせられます天野 修教授は組織学分野の教授として組織学と口腔組織学の教育に、解剖学と口腔解剖学の教育に携わる解剖学分野は私が教授の任を拝命することとなりました。これまで脈々と培われてきた解剖学分野の教授を拝命するにあたり身の引き締まる思いであります。

私は2000年に東京歯科大学を卒業後、同大学院歯学研究科解剖学を専攻し井出吉信教授のご指導のもと教育、研究に研鑽を積んで参りました。

井出教授の講義方法は教室

内にいる学生が講義内容をしっかりと理解しているか確認することにありました。そのため、講義中には大事な名称を覚える時間があり、1・2分が経過しましたらランダムに学生を指名しノートや黒板を見ずに今覚えた名称が答えられるかご質問されました。

私も学生時代に井出教授の講義を受講した際に、当てられても答えられるよう懸命に覚えた記憶がございます。この講義方法の特徴は授業中にしっかりと覚えれば次の日にすっかり忘れてしまっても試験前に見返した際に授業中に一度覚えたことが思い出されすぐに覚えられることにあります。記憶は繰り返し覚えることで定着していきま

すので、東京歯科大学では気づいたら解剖学が得意科目になっていったという学生が多くいました。今年度より本学においても二年生の解剖学講義でこの教育方法を実践しております。6年後には解剖学に精通した歯科医師を育成できるように粉骨碎身、精進いたします。

研究においては、大学院時代は筋肉の特性について井出吉信教授ならびに阿部伸一教授（現東京歯科大学解剖学講座）にご指導を受けました。口腔領域に関係する舌筋以外の筋の発生は鰓弓由来であり、体幹の筋とは発生由来が違います。また、哺乳類は授乳期から咀嚼期へと食生活が変化するなど生活環境も急激に変わりストレスがかかることから、学位論文では培養筋芽細胞に負荷をかけた際の筋の特性変化についての研究を行いました。大学院修了後、2004年に研究助手、助手と助教を経て2008年に明海大学の当時歯学部長であらせられました安井利一学長と解剖学分野の天野修教授からのご推挙を賜り同分野の講師として就任致しました。2012

年（2013年にはスペインのマドリッドにありますコンプルテンセ大学医学部の José Francisco Rodríguez-Vázquez 教授のもと発生初期のヒトの胎児標本を観察することができました。そして2014年には同分野の准教授に昇任させて頂きました。さらに同年より明海大学・朝日大学歯科医師生涯研修においてインプラントに必要な解剖学の講師として担当することとなり地域医療の中心的な役割を担う歯科医師の育成に微力ながらお手伝いをさせていただいております。これらの貴重な機会をお与えいただきました宮田侑相相談役はじめ宮田淳理事長、安井利一学長、天野修教授と関係者各位さらに河津寛先生に心より感謝いたしております。

まだまだ浅学非才の身ではございますが、明海大学のさらなる発展と歯科教育を通して有為な人材の育成に貢献できよう努めていく所存でございます。最後になりましたが明海大学歯学部同窓会の皆様には今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

# 活動報告

令和4年1月～令和4年12月

	日	曜日	行 事	場 所	出 席 者
R4年 1月	7	金	第2回基金管理委員会	WEB 会議	中村会長、水上・筋師・古川副会長 若尾専務理事
	16	日	第114回三役会	AP 東京八重洲 (WEB 併用)	
			第470回常務理事会	AP 東京八重洲 (WEB 併用)	
	24	月	2021年度第10回明海大学・朝日大学歯学部 生涯研修部ミーティング	WEB 会議	若尾専務理事
30	日	会誌第42号広報部会 (編集委員会)	後楽ホテル (岡山県)	中村会長、杉山常務理事、清水理事	
2月	6	日	第115回三役会	WEB 会議	
			第471回理事会	WEB 会議	
	19	金	事務局員との面談	アルムナイラウンジ	中村会長、水上・古川副会長
	24	木	日本歯科医師連盟第1回参与会議	歯科医師会館 大会議室	松崎副会長
28	月	明海大学歯学部同窓会誌 第42号発刊			
3月	5	土	第116回臨時三役会	WEB 会議	
	12	土	第117回三役会	AP 日本橋 (WEB 併用)	
			第472回常務理事会	AP 日本橋 (WEB 併用)	
	13	日	第95回定例代議員会	AP 日本橋 (書面議決併用)	
15	火	明海大学歯学部学位授与式	明海大学坂戸キャンパス	中村会長	
4月	5	火	明海大学入学式	坂戸キャンパス	中村会長
			明海大学歯学部ホワイトコートセレモニー	坂戸キャンパス	中村会長、若尾専務理事
	6	水	第2回創立50周年記念事業検討委員会	WEB 会議	中村会長、古川・水上・筋師副会長 若尾専務理事 市村・杉山・厚澤・佐久間常務理事
	15	金	株式会社ジーシー創業100周年記念感謝の会	オークラ東京	中村会長
	16	土	学術YouTube撮影 (大岡 貴史 教授)	八重洲倶楽部	中村会長、藤内副会長、若尾専務理事 佐久間常務理事、岡本理事 広報部 (会誌用取材)
			令和4年度第1回学術部会	八重洲倶楽部	中村会長、藤内副会長、若尾専務理事 佐久間常務理事、岡本理事
	17	日	明海大学浦安キャンパス同窓会と歯学部同窓会 令和4年度第1回合同協議会	八重洲倶楽部	中村会長、水上・藤内・古川副会長 若尾専務理事、市村常務理事
			第118回三役会	AP 東京八重洲 (WEB 併用)	
25	月	第473回理事会	AP 東京八重洲 (WEB 併用)		
		令和4年度第1回本部・支部のWEBを用いた懇談会 (関東A・北海道ブロック)	AP 東京八重洲 (WEB 併用)	中村会長、古川・水上副会長、若尾専務理事	
25	月	2022年度第1回明海大学・朝日大学歯学部 生涯研修部ミーティング	WEB 会議	佐久間常務理事	
5月	14	土	浦安キャンパス同窓会代議員会	浦安キャンパス	中村会長、藤内・古川副会長、若尾専務理事
			M&A歯学部同窓会役員協議会	八重洲倶楽部	中村会長、水上・藤内・古川副会長 若尾専務理事
			M&A歯学部同窓会役員懇話会	炭焼 うな富士有楽町店	中村会長、水上・藤内・古川副会長 若尾専務理事
	15	日	第119回三役会	AP 東京八重洲 (WEB 併用)	
			第474回常務理事会	AP 東京八重洲 (WEB 併用)	
	20	金	令和4年度第2回本部・支部のWEBを用いた懇談会 (九州・東海ブロック)	AP 東京八重洲 (WEB 併用)	中村会長、水上・古川副会長、若尾専務理事
			明海大学創立50周年記念品目録贈呈	明海大学法人事務局 (代々木)	中村会長、若尾専務理事
	23	月	2022 年度第1回明海大学歯学部 生涯研修部運営委員会	WEB 会議	佐久間常務理事
25	水	日本歯科医師連盟第2回参与会議	日本歯科医師会館	松崎副会長	
6月	1	水	第3回創立50周年記念事業検討委員会	WEB 会議	中村会長、古川・水上・筋師副会長 若尾専務理事 市村・杉山・厚澤・佐久間常務理事
	9	木	2022年度第1回明海大学・朝日大学歯科医師 生涯研修合同運営委員会	WEB 会議	中村会長
	19	日	監査会 (下半期)	明海大学坂戸キャンパス	
			令和4年度第3回本部・支部のWEBを用いた懇談会 (東北・中国ブロック)	明海大学坂戸キャンパス (WEB 併用)	中村会長、古川・水上副会長、若尾専務理事
24	金	第4回HP運営・IT対策合同委員会	WEB 会議	中村会長、筋師・古川副会長、若尾専務理事 市村・杉山・厚澤・佐久間常務理事 清水理事	

	日	曜日	行 事	場 所	出 席 者
7月	2	土	明海大学浦安キャンパス同窓会と歯学部同窓会 令和4年度第2回合同協議会	八重洲倶楽部	中村会長、水上・藤内・古川副会長 若尾専務理事、市村常務理事
	3	日	保健医療学部ホワイトコートセレモニー	浦安キャンパス	中村会長、古川副会長、若尾専務理事
	10	日	第120回三役会	AP 日本橋 (WEB 併用)	
			第475回常務理事会	AP 日本橋 (WEB 併用)	
			令和4年度第4回本部・支部のWEBを用いた懇談会 (関東B・四国ブロック)	AP 日本橋 (WEB 併用)	中村会長、水上・古川副会長、若尾専務理事 市村常務理事
	17	日	新潟大学歯学部同窓会創立50周年記念式典・祝賀会	ANA クラウンプラザホテル 新潟	古川副会長
	24	日	福岡歯科大学創立50周年記念式典	福岡歯科大学 創立 50 周年記念講堂	中村会長・水上副会長
30	土	東京都同窓会令和4年度総会・懇親会	南国酒家 原宿本店	中村会長・古川副会長	
8月	3	水	第4回創立50周年記念事業検討委員会	WEB 会議	中村会長、古川・筋師副会長、若尾専務理事 市村・杉山・厚澤・佐久間常務理事
	20	土	北海道ブロック大会	札幌パークホテル	水上副会長
			大阪歯科大学同窓会設立100周年記念大会	リーガロイヤルホテル大阪	中村会長、若尾専務理事
	27	土	学術YouTube撮影 (講師: 藤内 祝 教授)	明海大学浦安キャンパス	中村会長、藤内・古川副会長、若尾専務理事 佐久間常務理事
	28	日	第38回全国歯科大学同窓会・校友会学術担当連絡会	WEB 開催	佐久間常務理事
	29	月	2022年度第2回明海大学歯学部 生涯研修部運営委員会	WEB 会議	佐久間常務理事
	30	火	第5回創立50周年記念事業検討委員会	WEB 会議	中村会長、水上・古川副会長、若尾専務理事 市村・杉山・厚澤・佐久間常務理事
9月	5	月	令和4年度第2回学術部会	WEB 会議	中村会長、藤内副会長、若尾専務理事 佐久間常務理事、岡本・若林理事
	11	日	第121回三役会	AP 東京八重洲 (WEB 併用)	
			第476回理事会	AP 東京八重洲 (WEB 併用)	
			令和4年度第5回本部・支部のWEBを用いた懇談会 (近畿・北陸ブロック)	AP 東京八重洲 (WEB 併用)	中村会長、古川副会長、若尾専務理事 市村・中尾常務理事
	15	木	2022年度第2回明海大学・朝日大学 歯科医師生涯研修合同委員会	WEB 会議	中村会長
	27	火	第3回基金管理委員会	WEB 会議	中村会長・水上・筋師・古川副会長 若尾専務理事、古田・市村常務理事
	28	水	第5回HP運営・IT対策合同委員会	WEB 会議	中村会長、筋師・古川副会長、若尾専務理事 厚澤・杉山・市村・佐久間常務理事 清水理事
30	金	12校会議	WEB 会議	中村会長、若尾専務理事	
10月	3	月	第6回創立50周年記念事業検討委員会	WEB 会議	中村会長、古川・筋師副会長、若尾専務理事 市村・杉山・厚澤・佐久間常務理事
	11	火	第122回臨時三役会	WEB 会議	
	15	土	第123回三役会	AP 東京八重洲 (WEB 併用)	
			第477回常務理事会	AP 東京八重洲 (WEB 併用)	
	16	日	第96回定例代議員会	AP 東京八重洲 (書面議決併用)	
24	月	2022年度第4回明海大学・朝日大学歯学部 生涯研修部ミーティング	WEB 会議	佐久間常務理事	
11月	5	土	第69回全国歯科大学同窓会・校友会懇話会	ホテルメトロポリタン盛岡	古川副会長
			中国ブロック大会	広島ガーデンパレス	中村会長、水上・藤内副会長、若尾専務理事
	19	土	四国ブロック大会	ザグランドパレス徳島	中村会長、古川副会長、若尾専務理事
26	土	千葉県支部令和4年度忘年会	京成ホテルミラマーレ	中村会長、若尾専務理事	
12月	4	日	第25回千葉県学校保健学会年次大会	浦安キャンパス	中村会長
			クリニカルスキルアップセミナー取材	明海大学・朝日大学歯科医師 生涯研修センター	杉山常務理事
	5	月	第7回創立50周年記念事業検討委員会	WEB 会議	中村会長、水上・古川・筋師副会長 若尾専務理事 市村・杉山・厚澤・佐久間常務理事
	17	土	学術YouTube撮影 (講師: 曾根 峰世 准教授)	明海大学浦安キャンパス	中村会長、藤内・古川副会長、若尾専務理事 佐久間常務理事、岡本理事
			明海大学浦安キャンパス同窓会と歯学部同窓会 令和4年度第3回合同協議会	明海大学浦安キャンパス	中村会長、水上・藤内・古川副会長 若尾専務理事、市村・佐久間常務理事
			役員忘年会	浦安ブライトンホテル	
	18	日	第124回三役会	AP 東京八重洲 (WEB 併用)	
第478回理事会			AP 東京八重洲 (WEB 併用)		
監査会 (上半期)			AP 東京八重洲		
第1回総務部会			AP 東京八重洲	中村会長、古川副会長、若尾専務理事 田中 (滋)・松尾理事	

## 同窓会よりお願い

- 会員の皆様個人のメールアドレスを  
本部同窓会事務局までお知らせ下さい。

細やかな情報発信のために下記の要領で同窓会事務局にメールアドレスをお知らせ下さい。

- ご連絡方法

下記アドレスにメールでご連絡くださるか、または、下のファックスシートに必要事項をご記載のうえ、送信して下さるようお願いいたします。

変更届け 宛先E-mail  
**meikaidaisidousou@gmail.com**

## 同窓会ホームページ

**www.meikai-dent-alumni.jp/**

会員ページにはパスワードが必要です。はがきにてお知らせしていますが、ご不明な方は同窓会事務局にお問い合わせください。

[ 同窓会事務局 ]  
〒350-0283 埼玉県坂戸市けやき台1-1  
TEL.049-285-7034 FAX.049-287-3174  
E-mail : meikaidaisidousou@gmail.com

- お住まいや勤務先に変更があった場合は  
必ず本部同窓会事務局にお届けください。

近年、卒後研修後の住所が不明の会員の先生が多く居られます。研修後に勤務先を変われた先生方、住所が変更になった先生方、新しい住所が決まり次第同窓会事務局にご連絡ください。

# 変更届け

コピーしてお使いください

記入／令和

年

月

日

氏名	ふりがな	所属支部名	卒期
	旧姓 ( )		第 期
自宅住所	〒□□□□-□□□□□□		
TEL	市外局番から — —	FAX	— —
E-mail			
診療所・勤務先名称			
いずれかを○で囲んでください 自宅開業 他所開業 開業医勤務 病院勤務 大学 研究機関 その他( )			
通信欄			

事務局  
使用欄

送信先 FAX.049-287-3174 [同窓会事務局]

## 編集後記



今回も、全国の広報モニターの先生方のおかげで同窓会誌43号を無事発刊出来ました事に心よりお礼申し上げます。

コロナの影響で支部活動が制限される中、全国のモニターの先生方が何とか原稿を仕上げてくださり感謝の気持ちでいっぱいです、取材も思うようには行けず。コロナがこんなに長引くとは想像していなかったですが、全国のモニター



の先生方、気持ちよくご協力してください。本当にありがとうございます。

1日も早く平和な日常に戻りますことを願っています。

明海大学歯学部同窓会広報部

杉山 重信



## 明海大学歯学部同窓会誌 第43号

令和5年2月末日発行

発刊責任者 中村 睦夫

編集責任者 杉山 重信

編集者 中村 睦夫 磯貝 知一  
池田 亮 清水 公雄

発刊 明海大学歯学部同窓会

〒350-0283 埼玉県坂戸市けやき台1-1  
TEL.049-285-7034 FAX.049-287-3174  
E-mail : meikaidaisidousou@gmail.com

印刷 望月印刷株式会社

〒338-0007  
埼玉県さいたま市中央区円阿弥5-8-36  
TEL.048-840-2112 FAX.048-840-2121



2022年度、保健医療学部で口腔保健学を修めた初の卒業生が誕生します。

なりたいじぶん大学。

**明海大学**

MEIKAI UNIVERSITY

歯学部

外国語学部 / 経済学部 / 不動産学部 / ホスピタリティ・ツーリズム学部 / 保健医療学部